



ライオンズクラブ国際協会331-B地区

2024-2025年度

第3回キャビネット会議要録



日 時：2025年2月8日(土)

リモートZOOM会議



2024-2025 ライオンズクラブ国際協会 331-B 地区

北見キャビネット

国際会長 L. ファブリシオ・オリベイラ

国際テーマ

【We Serve (われわれは奉仕する)】

国際会長メッセージ

【足跡をしるす】

地区ガバナー L. 伊東 隆志

地区ガバナースローガン

【明るく、楽しい、ライオンズ】

北見キャビネット シンボルマーク ◇ コンセプト



331-B地区から、小さなハーブが
芽生えました。
皆様にさわやかな風をお届けしたいと
思います。

第3回キャビネット会議次第

		司会：運営副委員長	L.	まつだ 松田	よしあき 佳陽	
1	開会宣言並びに開会ゴング	地区ガバナー	L.	いとう 伊東	たかし 隆志	
2	出席者の紹介	運営副委員長	L.	まつだ 松田	よしあき 佳陽	
3	物故会員への黙祷	運営委員長	L.	たのお 田尾	ただまさ 忠正	3頁
4	地区ガバナー挨拶	地区ガバナー	L.	いとう 伊東	たかし 隆志	
5	副地区ガバナー挨拶	第一副地区ガバナー	L.	おおしま 大島	なほひさ 尚久	
		第二副地区ガバナー	L.	ひろせ 広瀬	なほひと 寛人	
6 キャビネット報告						
	報告第1号：複合地区各種会議	CAB幹事	L.	にのみや 二宮	ゆういち 雄一	6頁
	報告第2号：会員並びにクラブ活動状況報告集計表他	CAB幹事	L.	にのみや 二宮	ゆういち 雄一	69頁
	報告第3号：331-B地区 LCIF交付金 使用状況中間報告	CAB幹事	L.	にのみや 二宮	ゆういち 雄一	73頁
7 審議事項						
	議長就任	地区ガバナー	L.	いとう 伊東	たかし 隆志	
	議案第1号：次期地区ガバナー立候補者届出	CAB幹事	L.	にのみや 二宮	ゆういち 雄一	81頁
	議案第2号：次期第一副地区ガバナー立候補者届出	CAB幹事	L.	にのみや 二宮	ゆういち 雄一	93頁
	議案第3号：次期第二副地区ガバナー立候補者届出	CAB幹事	L.	にのみや 二宮	ゆういち 雄一	95頁
	議案第4号：331-B地区会計収支中間報告書	CAB会計	L.	やまだ 山田	かずひと 兼士	97頁
	議案第5号：331-B地区会計中間監査報告書	地区会計監査委員	L.	まつもと 松本	けいじ 恵治	100頁
			L.	なかがわ 中川	こうき 弘貴	100頁
	議案第6号：地区年次大会における決算審議に関する件について	CAB会計	L.	やまだ 山田	かずひと 兼士	101頁
	議案第7号：地区費等徴収金額の件について	CAB会計	L.	やまだ 山田	かずひと 兼士	101頁
	議案第8号：331-B地区緊急援助資金規則に基づく資金の補充について	CAB会計	L.	やまだ 山田	かずひと 兼士	101頁
	議案第9号：第71回地区年次大会組織表(案)	地区大会委員会委員長	L.	いわさき 岩崎	まさひと 雅人	102頁
	議案第10号：第71回地区年次大会委員長アワード(案)	地区大会委員会委員長	L.	いわさき 岩崎	まさひと 雅人	103頁
	議案第11号：第71回地区年次大会代議員総会プログラム(案)	CAB幹事	L.	にのみや 二宮	ゆういち 雄一	104頁
	議案第12号：第71回地区年次大会代議員総会運営委員会構成(案)	CAB幹事	L.	にのみや 二宮	ゆういち 雄一	105頁
	議案第13号：第71回地区年次大会決議委員会・分科会構成(案)	CAB幹事	L.	にのみや 二宮	ゆういち 雄一	106頁
	議案第14号：第71回地区年次大会代議員推薦名簿(案)	CAB幹事	L.	にのみや 二宮	ゆういち 雄一	108頁
	提出議案：地区内クラブより提出議案	CAB幹事	L.	にのみや 二宮	ゆういち 雄一	109頁
8	地区LCIFコーディネーター報告		L.	いとう 伊東	たかし 隆志	
9	地区GLTコーディネーター報告		L.	ひろせ 広瀬	なほひと 寛人	
10	地区GMTコーディネーター報告		L.	やぶふ 矢吹	さだお 定夫	
11	地区GSTコーディネーター報告		L.	きただ 喜多	たけひこ 武彦	
12	地区スペシャルティクラブFWTコーディネーター報告		L.	おおつ 大津	こうぞう 幸三	
13	地区GETコーディネーター報告		L.	むらやま 村山	あきら 聡	
14 各委員会報告						
	長期計画リサーチ委員会	委員長	L.	ふじわら 藤原	えこう 回向	
	地区大会委員会	委員長	L.	いわさき 岩崎	まさひと 雅人	
	会則委員会／コンプライアンス委員会	委員長	L.	しろかわ 白川	としゆき 利幸	
	国際大会・国際協調委員会	委員長	L.	おかむら 岡村	きよあき 廉明	
	薬物乱用防止・献血献眼委員会	委員長	L.	やまなか 山中	だいすけ 大輔	
	レオ・青少年育成委員会／アラート委員会／YCE委員会	委員長	L.	あさの 浅野	けいいち 敬一	
	マーケティング・IT委員会	委員長	L.	いとう 伊藤	しんじ 慎司	
	平和ポスターコンテスト委員会	委員長	L.	おりかま 折笠	みつる 充	
15 質疑及びその他						
16	閉会宣言並びに閉会ゴング	地区ガバナー	L.	いとう 伊東	たかし 隆志	

第3回キャビネット会議出席者名簿

役 職	氏 名	役 職	氏 名	役 職	氏 名
地区ガバナー 地区LCIFコーディネーター	L. いたう たかし 伊東 隆志	第1R第1Z ゾーン・チェアパーソン	L. ささき まりようまち 佐々木良吉	長期計画リサーチ委員	L. きむら ひろゆき 木村 宏幸
		第1R第2Z ゾーン・チェアパーソン	L. あしたて かずまさ 足立 計昌	長期計画リサーチ委員	L. さとう けんじ 佐藤 健治
第一副地区ガバナー 地区LCIF副コーディネーター 長期計画リサーチ副委員長 OSEALフォーラム運営 特別委員会委員長	L. おおしま なおひさ 大島 尚久	第2R第1Z ゾーン・チェアパーソン	L. たかはし あきのり 高橋 昭典	運営委員長(副幹事)	L. たお尾 ただまさ 田尾 忠正
		第2R第2Z ゾーン・チェアパーソン	L. かん野 むさ 菅野 道	運営副委員長(副幹事)	L. つじ たろう 辻 太郎
第二副地区ガバナー 地区GLTコーディネーター 長期計画リサーチ副委員長 公益財団法人日本ライオンズ 特別委員会委員長	L. ひろせ ひろと 広瀬 寛人	第3R第1Z ゾーン・チェアパーソン	L. とよた のりまさ 豊田 典正	運営副委員長(副幹事)	L. おいだ としかず 笈田 壽一
		第3R第2Z ゾーン・チェアパーソン	L. おおた よしひろ 太田 好啓	運営副委員長(副幹事)	L. まつだ よしあき 松田 佳陽
前地区ガバナー 地区名誉顧問 長期計画リサーチ委員長	L. ふじわら えこう 藤原 回向	第4R第1Z ゾーン・チェアパーソン	L. やなぎさわ ゆたか 柳澤 豊	運営委員(副幹事)	L. とりこし たかえ 鳥越 孝枝
地区名誉顧問会議長 長期計画リサーチ委員	L. なかや よしお 中谷 宣巨	第4R第2Z ゾーン・チェアパーソン	L. あかし きんや 明石 欽弥	運営委員(副幹事)	L. てらなか まさたけ 寺中 賢武
		第4R第3Z ゾーン・チェアパーソン	L. ふじた たかあき 藤田 隆明	運営委員(副幹事)	L. おおはら たかし 大原 崇義
		第5R第1Z ゾーン・チェアパーソン	L. わきさか としお 脇坂 敏夫		
		第5R第2Z ゾーン・チェアパーソン	L. まつだいら のりよし 松平 範慶	第1R地区マーケティング・YCE委員 第1R第1Zゾーン委員	L. わたぬき ゆうすけ 綿貫 裕介
		第5R地区 マーケティング・YCE委員		第2R地区 マーケティング・YCE委員	L. かいや よしなお 貝谷 義直
		地区大会委員長	L. いわさき まさひと 岩崎 雅人	第3R地区 マーケティング・YCE委員	L. いそべ まさひろ 磯部 正博
		地区大会副委員長	L. ながた ゆういち 永田 裕一	第4R地区マーケティング・YCE委員 第4R第3Zゾーン委員	L. やまもと ひでかず 山本 秀一
キャビネット幹事(全般) 長期計画リサーチ委員	L. にのみや ゆういち 二宮 雄一	会則 コンプライアンス 委員長	L. しらかわ としゆき 白川 利幸		
キャビネット会計(広報)	L. やまだ かずひと 山田 兼士	会則 コンプライアンス 副委員長	L. やまもと かずお 山本 一男		
キャビネット副会計(財務) マーケティング・IT委員長	L. いたう しんじ 伊藤 慎司	会則 コンプライアンス 副委員長	L. たかはし てつや 高橋 哲也	第1R第2Z ゾーン委員	L. かわめ おさむ 川目 撰
地区GMT コーディネーター	L. やぶき さだお 矢吹 定夫	国際大会・国際協調 委員長	L. おかわら きよあき 岡村 廉明	第2R第2Z ゾーン委員	L. にしわき つとむ 西脇 務
地区GST コーディネーター	L. き た たけひこ 喜多 武彦	国際大会・国際協調 副委員長	L. お だ だいすけ 小田 大典	第3R第1Z ゾーン委員	L. いしむら よしゆき 石邑 義幸
地区SCP・FWT コーディネーター	L. おおつ こうぞう 大津 幸三	薬物乱用防止・献血献眼 委員長	L. やまなか だいすけ 山中 大輔	第4R第1Z ゾーン委員	L. しょうじ やすたか 小路 泰孝
地区GET コーディネーター	L. むらやま あきら 村山 聡	薬物乱用防止・献血献眼 副委員長	L. こたみ あいこ 小滝 愛子	第4R第2Z ゾーン委員	L. あべ じゅんじ 阿部 潤司
地区GLT 副コーディネーター	L. さかもと ひとし 坂本 斉	レオ・青少年育成 アラート YCE委員長	L. あさの けいち 浅野 敬一	第5R第1Z ゾーン委員	L. てらだ ただひろ 寺田 忠弘
地区GMT 副コーディネーター	L. おおわだ おさむ 大和田 収	レオ・青少年育成 アラート YCE副委員長	L. さとう ひでかず 佐藤 豪一	第5R第2Z ゾーン委員	L. のぐち ともふみ 野口 智史
地区GST 副コーディネーター	L. さとう まさあき 佐藤 正明	レオ・青少年育成 アラート YCE副委員長 第3R第2Zゾーン委員	L. せい の よしあき 清野 芳明		
地区SCP・FWT 副コーディネーター	L. きのした ひろゆき 木下 裕幸	レオ・青少年育成 アラート YCE副委員長	L. おのでら かずし 小野寺一史		
地区GET 副コーディネーター	L. まつした けんじ 松下 賢二	マーケティング・IT 副委員長	L. いたがき ゆたか 板垣 浩		
		平和ポスターコンテスト 委員長	L. おりかき みつる 折笠 充		
		平和ポスターコンテスト 副委員長	L. うえの やすひろ 上野 恭裕		
				事務局長	遠藤めぐみ
				事務局員	工藤かずみ

物 故 会 員

(2024年10月21日～2025年1月10日迄の物故者名)

獅子の魂は永遠に

獅子の肉体は滅びても培われた魂は滅びず、永く世に貢献する。北の大地で志を半ばにしてご逝去された、我が同士の雄姿を忘れることは決してなく、獅子の栄誉は永遠に銘記されていく。故人に寄せる想いは去りがたく331-B地区会員一同謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます。

2024年11月 1日	L.佐 ^さ 々 ^さ 木 ^き 一 ^{かず} 也 ^や	60歳	(旭川大雪LC)
2024年11月28日	L.村 ^{むら} 井 ^い 敏 ^{とし} 彦 ^{ひこ}	73歳	(留萌みなとLC)
2024年12月21日	L.遠 ^{とお} 山 ^{やま} 晴 ^{はる} 義 ^{よし}	94歳	(旭川LC)
2024年12月28日	L.伊 ^い 藤 ^{とう} 巖 ^{いわお}	86歳	(本別LC)

報 告 事 項

(報告第1号)

複合地区各種会議

● 2025ライオンズ・インターナショナル国際大会についての報告	7
● 第6 1回東洋東南アジア・ライオンズフォーラム報告	9
● 一般社団法人日本ライオンズ	
◆ 社員総会（全国ガバナー会）議事録	
(2024. 12. 12) 第2回社員総会（全国ガバナー会）議事要録	14
◆ 理事会 議事録	
(2024. 9. 23) 第2回理事会議事要録	22
(2024. 10. 31) 第3回理事会議事要録	29
◆ 国際大会委員会 議事録	
(2024. 9. 30) 第3回WEB議事録	37
(2024. 11. 7) 第4回WEB議事録	40
◆ アラート委員会 議事録	
(2024. 9. 27) 2024-2025年度 第2回アラート委員会議事録	43
(2024. 10. 21) 2024-2025年度 第3回アラート委員会議事録	46
(2024. 11. 20) 2024-2025年度 第4回アラート委員会議事録	48
◆ 会則委員会 議事録	
(2024. 9. 10) 2023-2024 第2回会則委員会（ZOOM）議事要録	53
(2024. 10. 28) 2024-2025 第3回会則委員会（WEB）議事要録	56
◆ Y C E 委員会 議事録	
(2024. 10. 10) 2024-2025 第2回Y C E 委員会議事録	60
● ライオン誌日本語版委員会	
(2024. 11. 6) 2024-2025 第4回会議（ZOOM）議事録	66



2025 ライオンズ・インターナショナル国際大会についてのご報告

2024年10月30日現在

すでにメールで通知が発信されました通り、2025年国際大会はアメリカ・フロリダ州オーランドで開催されます。

以下現時点でご案内できることとお知らせするとともに、役員の皆様におかれましては一般会員への説明、旅行業者等への適切な協力依頼や指導についてご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

1. 日程及び概要

オーランド国際大会は以下の日程で行われます。

2025年7月13日から17日				
日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日
13日	14日	15日	16日	17日
DGE セミナー最終日・祝賀晩さん会 登録受付開始 展示ホール	パレード 各種会議・セミナー — インターナショナルショー	開会式 投票開始	第二総会(LCIF 総会)	閉会式

※曜日が例年の国際大会とは異なります。ご注意ください。

2. 会場

大会会場：オレンジ郡コンベンションセンター(OCCC) すべての行事(一部会議等除く)

本部ホテル：ウォルトディズニーワールド・スワン&ドルフィンリゾート

<https://swandolphin.com/>

DGE ホテル：ローゼンシングルクリークホテル <https://www.rosenshinglecreek.com/>

代議員ホテルについては追ってご案内があります。

※ホテル名とリンクは情報としてこちらでお知らせしていますが、大会に向けての宿泊手配は、国際協会を通じて行い、旅行会社や会員が直接行うことが極力ないようにご協力をお願いいたします。

2. 登録その他

- メキシコシティ国際大会にすでに登録済みの会員に対しては、登録時の E メールアドレスに開催地と日程の変更について案内をしています。登録料はクレジットカードに返金され、案内で「オーランド大会への再登録」のリンクが示され、そこから再登録できるようになっています。
- メキシコシティ国際大会登録者(現金での登録)には、登録情報に基づき E メールでの案内を発信しています。振込済みの登録料はオーランド大会登録のためにそのまま使うことができますが、11月15日までに返信が必要です。
- 11月15日までに再登録その他の返信がない場合、自動的にメキシコシティ国際大会への登録はキャンセルとなります。オーランド国際大会へは改めて登録が必要です。
- メキシコシティ国際大会のキャンセルは、100%返金致します。

- オーランド国際大会オンラインでの登録は先ごろオープンしました。
<https://www.mcievents.com/lci2025/>

- 早期登録の期間は 3月1日まで延長され 190ドル(大人)/20ドル(17歳以下の子供)です。

第 61 回東洋東南アジア・ライオンズフォーラム報告

(2024 年 11 月 14 日－17 日タイ・パタヤ)

一般社団法人日本ライオンズ

2024 年 11 月 20 日

1. フォーラム登録数 [11 月 16 日 17 時時点]

Dist.204	(グアム、北マリワナ諸島など)	46
MD300	(台湾)	1063
MD301	(フィリピン)	525
Dist.303	(中国・香港、マカオ)	218
MD308・309	(シンガポール、マレーシア、ブルネイ)	208
MD310	(タイ)	1532
MD330-337	(日本) * MD 別内訳不明	1727
MD354-356	(韓国)	1806
MD380- 383MD385- 389	(中国・深圳、広東、大連、青島、北京、浙江、瀋陽、陝西)	892
その他	(米国、カナダ、オーストラリア、バングラデシュ、インド、スイス、イタリア、ブータン、レバノン・レオライオン・LCI ほか)	76
		8101

(名)

2. フォーラム決議

11/16 第 3 回議長と DG の会議で発表された決議案です。正式な決議については後日フォーラム委員会より発表予定です。

第 62 回東洋東南アジア・ライオンズフォーラム決議

(2024 年 11 月 14 日－17 日 タイ・パタヤ)

・感謝決議 (プロトコル別に参加に対するお礼、省略)

・事務的決議(第 3 回議長とガバナーの会議で発表)

1. 日本の仁科良三元協議会議長(334-E 地区・長野みすずライオンズクラブ所属)を 2025-27 年度国際理事候補者として承認

2. 台湾の徐國勇(Kuo-Yung Hsu)元地区ガバナー(300-A2 地区・TAIPEI CHIH-CHENG ライオンズクラブ所属)を 2025-27 年度国際理事候補者として承認

3. 韓国の SOON-TAK CHOI 元協議会議長(335-E 地区・Geochang Dongbu ライオ

ンズクラブ所属)を 25-27 年度国際理事候補者として承認

4. オーストラリアの ANTHONY“TONY”BENBOW 元国際理事を第3国際副会長候補者として承認

6.第 64 回 OSEAL フォーラム(2027年)を中国・香港で開催することを承認

5.フォーラム規約の改正案についての承認

◎各種会議等報告

11月 14 日 (木)

20:00-21:00 コーカスマーケティング (非公式会議)

ファブリシオ国際会長はあいにく体調不良のため欠席となり、パティ・ヒル直前国際会長(LCIF理事)とAPシン第一副会長が出席されました。

まずは OSEAL 会則地域からの 2025-27 年度*の国際役員候補者のエンドースメントが行われました。*国際会則第5条4項により4名

日本の仁科良三元協議会議長、台湾の徐國勇 (Kuo-Yung Hsu) 元地区ガバナー、韓国の Soon Tak Choi 元協議会議長の 3 名がエンドースされました。国際理事候補者の残り 1 名については、ジョンユル・チョイ元国際会長より香港から輩出する予定であると発言がありました。

続いて、2025-26 第三国際副会長候補者として、オーストラリアの Anthony “TONY” Benbow 元国際理事をオセアル会則地域としてエンドースすることが決定された後、各候補者が 30 秒の挨拶を行いました。

また最後に、第 63 回 OSEAL フォーラムの開催地を香港からマレーシア・ペナンへ変更することについてカジット・ハバナナダ元国際会長が説明されました。

11 月 15 日 (金)

8:30-9:30 第1回 協議会議長および地区ガバナーの会議

日本からは議長8名・ガバナー35 名うちの 41 名が参加しました(うち1名は事前にフォーラム欠席連絡あり)。ファブリシオ国際会長は体調不良により欠席となりました。

まずは FOC 委員長である Dr.Veera 氏から歓迎のあいさつと開会宣言が行われ、各地区からの参加者と次期札幌フォーラム委員長である鶴嶋 LCIF 理事をはじめ参加者が紹介と挨拶が行われました。

前日に行われたウミガメ放流会やLCIFゴルフなどの報告の他、フォーラムプログラム内容の確認とフォーラムでのアクティビティ、フォーラム規則改正、第三国際副会長と国際理事候補者のエンドース決議、第 63 回 OSEAL フォーラムの開催地変更について、それぞれ採決の後可決されました。またカジット元国際会長より議案にはない重要事項として、フォーラム規則 6.08 『「協議会議長と地区ガバナーの合同グループ」の会議は、その特定の任務を果たすために必要とみなされる場合にはいつでも、決議委員会を含む一つ以上の小委員会を招集することができる。』となっているが 30 年以上守られていないことから、今この場で小委員会を招集し参加者を選

ぶべきだと発言がありました。日本からは田名部智之元協議会議長が立候補を行い、韓国・中国・日本・フィリピン・台湾から代表が立候補または推薦により選出されました。各国からの国際理事候補者の挨拶の後、開会式へ時間厳守での集合の呼びかけと無料でランチの提供がされる案内、今夜開催されるロイクラトンではディナーが無料で提供されるため、ぜひ参加してほしいと呼びかけが行われました。

9:30-10:30 国際会長と地区ガバナーの会議

地区ガバナー以外の参加者もあり会場は満員となりました。ファブリシオ国際会長に代わり、パティ・ヒル直前国際会長(LCIF理事長)とAP シン第一副会長が会議を進行されました。ファブリシオ国際会長のテーマについてパネルや映像を元にお話しされたあと、国際会長テーマである「MAKE A MARK(足跡をしるす)」を引用しつつミッション 1.5・LCIF への支援についてお話しされ、OSEAL 地域からの多大な LCIF への支援についてお二人より感謝してもきれないとお礼の言葉が伝えられ、額の問題ではなく全員がLCIFへの支援に関わってほしいと呼びかけがされました。OSEAL 地域のミッション 1.5 データが公開され、OSEAL 地域では報告レポートの提出率が低いため、しっかりと報告を行うよう呼びかけがありました。またミッション 1.5 での会員増強は数の問題だけではなくライオンズクラブのレガシーを受け継ぎ、さらに多様な奉仕を行っていくことや、一人一人が自分の問題と考え取り組んでいくこと、次世代のリーダーの育成重要性についても触れられました。

13:00-15:30 開会式

約1時間遅れでの開始となりました。

Dr.Veera 委員長を先頭とし、各MD別に議長とガバナー及び配偶者が入場し登壇しました。続いて各国の代表者やOEC役員、LCI執行部が入場しました。

体調が回復されたファブリシオ・オリベイラ国際会長のご挨拶に続き、自身のテーマである「MAKE A MARK」について、世界中のライオンが一緒になれば奉仕を受ける人たちの心に思いやりや、やさしさの足跡を残すことができると話されました。

ミッション 1.5 とLCIFへの支援についてもご自身のビジネスマンとしての経験を引用され、目標達成のためのデータ・マーケティングの活用やレポート・研修の重要性について協調されました。

タイの海やフォーラムテーマである「リバイバル」、夜に開催されるタイの満月祭りであるロイクラトンをイメージした、プロジェクションマッピングを用いたきらびやかなステージパフォーマンスが行われました。

11月16日(土)

8:30-10:00 第2回 協議会議長および地区ガバナーの会議

日本からは議長 8 名・ガバナー 35 名うちの計 37 名が参加しました(うち1名は事前にフォーラム欠席連絡あり)

ファブリシオ国際会長より体調回復の報告とご挨拶があり、その後OSEAL地域の国際理事・LCIF 理事のご挨拶がありました。

その後タイの協議会議長より、タイでのOSEALフォーラム開催の歴史についてお話しされました。

APシン副会長より、ミッション 1.5 についてのスペシャルディスカッションとして、ライオンズの最重要な10つのアジェンダがすべてミッション 1.5 である、などユーモアを交えつつ、会則に記載されている地区ガバナーの役目の通り、一人一人が会員増強へ取り組んでいくこと、協会のレガシーを守りつつ人々のライフスタイルにより変わり続けるニーズにこれからも応えていくため、ミッション 1.5 は数の問題だけでなく未来への保険であるとお話があり、ファブリシオ会長とパティ・ヒル直前国際会長(LCIF理事長)からも特に功績のあったガバナーの紹介や、全員での取り組みが呼びかけられ、ガバナーへ再度の目標達成への誓いが呼びかけられました。

山田元国際会長より、議長とガバナーの会議はフォーラムで最も重要な会議であり、全ガバナーは責任をもって参加するべきであり、欠席の場合はペナルティも考えるべきではとのご発言があり、パティ・ヒル直前国際会長(LCIF理事長)とカジット元国際会長も欠席者について残念であると同意されました。

また、カジット元国際会長からは欠席者への呼びかけとして、リーダーへの自覚をもってほしいとご発言がありました。

10:00-11:00 第1副国際会長と第1副地区ガバナーの会議

APシン第1副国際会長と、サンギータ元国際理事が登壇され進行されました。

次年度地区ガバナーとしてリーダーになる準備についてと、第1副地区ガバナーの役割の確認やミッション 1.5 について参加者へ意見や質問を求めつつ進行されました。

特にミッション 1.5 においてはライオンズ国際協会の通貨は会員であるとされ、長い歴史と遺産を守るためにも会員減少の危機において自分の会社のこととして考えてみることで、データやテクノロジーの活用についてお話しされました。ファブリシオ会長からは数の問題だけでなく世界でより増え続けるニーズにより効果的に応えライオンズの影響力を高めるためにも必要だとお話しされました。

また前年度の報告や今年度の目標の再確認などが行われ、OSEAL内各国を担当されている元国際会長より、各国の現状報告や会場に参加しているグループリーダーの紹介がされ、日本からは濱島清美グループリーダー(334-A 地区)が紹介されました。

14:00-15:30 リバイバル(フォーラムテーマ)と地球温暖化セミナー

タイ国内より3名の専門家を招き、カジット元国際会長が司会を担当し、対談形式で進行されました。フォーラムのテーマである「リバイバル」を産まれた海に還ってくるウミガメにたとえ、人間を含むすべての生き物の故郷である海の汚染をはじめ、地球環境の保全を「リバイバル」するために必ずできることがあると呼びかけられ、専門家からは詳細なデータや映像、画像を交え、地球でいま起こっている汚染や環境破壊、生態系の破壊についてわかりやすくお話しされました。

16:30-17:30 各国レセプション

日本の仁科良三元協議会議長、台湾の徐國勇(Kuo-Yung Hsu)元地区ガバナーの2名の国際理事候補者のレセプションが行われました。

19:00-22:30 国際会長晩餐会

PEACHコンベンションセンターにて開催されました。

食事の他、ステージパフォーマンスや写真撮影、表彰が行われました。

11月17日(日)

8:30-10:00 第3回 協議会議長および地区ガバナーの会議

日本からは議長8名・ガバナー35名うちの計40名が参加しました(うち1名は事前にフォーラム欠席連絡あり)。

国別登録者数の発表の後、カジット元国際会長より、昨日のLCIFセミナーと、リバイバル(フォーラムテーマ)と地球温暖化セミナーについて報告があり、パティ・ヒル直前国際会長(LCIF理事長)からはLCIFへの支援について感謝の言葉がありました。セミナーには多くの参加者があったことと、今後の活動へつなげていただきたいとお話がありました。

その後第63回(ペナン)フォーラムの準備が順調であると現地委員長より発表がなされ、決議委員会の報告が行われました。

昨日行われた決議委員会に日本代表として参加した田名部智之前理事長より、同委員会において毎朝開催される協議会議長および地区ガバナーの会議の出欠を取り、議事録へ掲載するよう提案を行ったと報告がありました。

また、決議委員の選出についても、次年度より議会議長および地区ガバナーの会議の場での選出になると伝えられました。

正式な決議文については、後日フォーラム委員会より送られる予定です。

10:00-11:30 閉会式

会場が変更になり、ロイヤルクリフグランドホテル・ロイヤルサミットチャンバーにて開催されました。

セレモニーの他、決議事項の発表、議長が登壇しての記念撮影が行われ、最後に次回開催地である札幌のPRビデオ上映の後、Dr.Veera 委員長から札幌フォーラム委員長である鶴嶋LCIF理事へフォーラム旗が引き継がれ、カジット元国際会長が参加の感謝と札幌での再開を呼びかけられ、パタヤでのフォーラムは幕を閉じました。

以上

(2024-25) 一般社団法人日本ライオンズ 第2回社員総会 (全国ガバナー会) 議事要録

2024年12月12日(木) 13:00-15:15 AP 東京八重洲13F 会議室A

出席者リスト

<正社員> 2024-25年度

330-B 地区ガバナー	倉田 雅史		(2024-2025年度)
330-C 地区ガバナー	猪野塚 弘樹		一般社団法人日本ライオンズ前理事長
331-A 地区ガバナー	美田 法賢		田名部 智之
331-B 地区ガバナー	伊東 隆志	【欠席】※	公益財団法人日本ライオンズ理事長 小野寺 眞悟
331-C 地区ガバナー	齋藤 尚仁		
332-A 地区ガバナー	吉澤 俊寿		(2024-25年度 協議会議長)
332-B 地区ガバナー	平野 嘉男	【欠席】※	MD330 議長 伊賀 保夫
332-C 地区ガバナー	佐藤 久一郎		MD331 議長 諏訪 昇三
332-D 地区ガバナー	車田 信彦		MD332 議長 渡邊 俊弥
332-E 地区ガバナー	安孫子 英彦		MD333 議長 佐藤 裕幸
332-F 地区ガバナー	長澤 源一	【欠席】※	MD334 議長 喜多 友一
333-A 地区ガバナー	高頭 八郎	【欠席】※	MD335 議長 廣田 晃一
333-B 地区ガバナー	福田 智恵	【欠席】※	MD336 議長 藤井 信英
333-C 地区ガバナー	大瀧 勝明	【欠席】※	MD337 議長 濱田 浩平
333-D 地区ガバナー	染谷 文雄	【欠席】※	
333-E 地区ガバナー	椎名 健二		(2023-24年度 協議会議長)
334-A 地区ガバナー	柴田 高志		MD330 議長 田中 雄一【欠席】※
334-B 地区ガバナー	丹羽 浩康		MD331 議長 松浦 淳一
334-C 地区ガバナー	鷹嶋 邦彦		MD332 議長 栗村 安弘
334-D 地区ガバナー	杉木 徹		MD333 議長 星野 勝美【欠席】※
334-E 地区ガバナー	浜 一平		MD334 議長 戸祭 宏樹
335-A 地区ガバナー	永田 雅章		MD335 議長 中谷 豊重
335-B 地区ガバナー	古川 繁浩	【欠席】※	MD336 議長 澤 辰水
335-C 地区ガバナー	野々山 宏		MD337 議長 新里 正雄【欠席】※
335-D 地区ガバナー	今市 明弘		
336-A 地区ガバナー	石井 淑雄		(2024-25年度監事) 2年任期の1年目
336-B 地区ガバナー	上原 正樹		MD332 元議長 下間 俊悦
336-C 地区ガバナー	鳴戸 大二		MD333 元議長 石橋 貞
336-D 地区ガバナー	神田 義満		MD335 元議長 小林 聰【欠席】※
337-A 地区ガバナー	矢野 進		MD337 元議長 乗田 泰
337-B 地区ガバナー	武永 健治郎	【欠席】※	
337-C 地区ガバナー	為永 一夫	【欠席】※	※議決権行使書
337-D 地区ガバナー	宇都 要一	【欠席】※	正社員総数 56名 (出席 40名・欠席 16名)
337-E 地区ガバナー	吉井 本	【欠席】※	

<入社予定者> 2024-25 年度

330-A 地区ガバナー 森 亮介

【正社員】 第2回社員総会（全国ガバナー会）出席者数 内訳：

◇12/12 11時現在◇

	出席	欠席※	小計
DG	22	12	34
理事	15	3	18
監事	3	1	4
	40	16	56 (名)

※議決権行使書受領済み

議決権行使書

第1号議案 新入社員入社追加承認（330-A 地区ガバナー）	賛 16	否 0
第2号議案 新入社員入社追加承認（国際理事・LCIF 理事）	賛 15	否 1
第3号議案 新理事会構成員選任の承認（国際理事・LCIF 理事）	賛 13	否 3

オブザーバー

【2025-27 年度 国際理事候補者】

仁科 良三

【顧問】

法律顧問 池田 和司

会計顧問 吉田 宗一郎

【一般社団法人日本ライオンズ事務長】

増澤 義治

以上

<第Ⅱ部：JAPAN LIONS -Mission1.5 Meeting with District Governors of Japan->

【国際協会】

国際第一副会長	A.P. シン
International First Vice President	A.P. Singh
元国際理事	サンギータ・ジャティア
Past International Director	Sangeeta Jatia
元国際会長	山田 實紘
国際理事	城阪 勝喜
国際理事	濱野 雅司
LCIF 理事	鶴嶋 浩二

【24-25 日本 GAT】

エリアリーダー（統括）	鈴木 誓男
エリアリーダー（東日本）	小川 晶子
エリアリーダー（西日本）	松岡 勲
エリアリーダー（GLT/GST）	識名 安信
副エリアリーダー（MD330,333）	伊藤 和子 【欠席】
副エリアリーダー（MD331,332）	田名部 智之
副エリアリーダー（MD334,335）	大山 恭範
副エリアリーダー（MD336,337）	有本 みどり 【欠席】
副エリアリーダー（GLT/GST）	設楽 幸子
アドバイザー 元国際理事	川島 正行 【欠席】

【OSEAL 調整事務局】

事務局長	マーズ 佐子
GAT スペシャリスト	畠山 直子

以上

1. 開会のことば

松浦理事長の挨拶の後、定款第 16 条の定めにより、理事長が社員総会議長に就任することを宣言され開会した。過半数の出席を得て、定足数を満たしているため、第 2 回社員総会が成立していることの確認。

続いて田名部前理事長、公益財団法人日本ライオンズ 小野寺理事長より挨拶。

2. 議事録作成人・署名人の選出

議事録作成人として、MD330 伊賀常務理事・MD331 諏訪常務理事が選出。

議事録署名人は 331-A 美田法賢ガバナー、335-A 永田雅章ガバナーが選出された。

3. 議事運営について

議長より、議事運営ルールが説明され、発言者は地区名と氏名を述べてから発言することを確認された。

4. 審議事項

第 1 号議案 新入社員入社追加承認 (330-A 地区ガバナー)

中谷専務理事より説明。

一般社団法人日本ライオンズ 24-25 年度第 1 回社員総会 (2024 年 8 月 1 日開催) 時点では本来日本ライオンズ正社員となる 330-A 地区ガバナーが空欄であった。

しかしその後 2024 年 8 月 6 日付 E メールにて国際協会より、330-A 地区森亮介ガバナーを正式に承認する連絡が 330-A 地区キャビネット事務局にあった。

一般社団法人日本ライオンズ 定款第 7 条 2 項「入社は、社員総会の承認を得なければならない。」に基づき、残任期間に限り正式に正社員として追加入社を承認することを提案する。

採決の結果、賛成 56 名 反対 0 名 (議決権行使書による参加者を含む)

全員の賛成をもって選任が可決された。

議案の可決後、新たに正社員となった森亮介ガバナーより挨拶が行われた。

第 2 号議案 新入社員入社追加承認 (国際理事・LCIF 理事)

中谷専務理事より以下の説明。

・定款第 2 章第 3 条に基づき、日本のライオンズ発展のため執行理事会・理事会で組織について検討を進めてきた結果、国際協会とのつながりを深めより日本の立場を高めていく目的で、11 月 25 日に開催された第 4 回日本ライオンズ理事会にて協議の結果、役職としての在任期間に限り、23-25 年度 城阪勝喜・濱野雅司国際理事、24-25 年度鶴嶋浩二 LCIF 理事の 3 名の現職国際理事・LCIF 理事について役職の在任期間の間、日本ライオンズに正社員として追加入社をすることが望ましいと申し合わせたため、一定款第 7 条 2 項に基づき正式に正社員として追加入社を承認することを提案する。

議決の結果、賛成 56 反対 1 (議決権行使書による参加者を含む)
過半数の賛成により可決。

第 3 号議案 新理事会構成員選任の承認

中谷専務理事より以下の説明。

- ・第 2 号議案で承認された上記 3 名の新入社員 (現職国際理事・LCIF 理事) について、第 2 号議案での提案理由と同様の理由にて、定款第 5 章第 23 条「理事及び監事は、社員総会の決議によって正社員のうちから選任する」により総会に提案する。

議決の結果、賛成 54 反対 3 (議決権行使書による参加者を含む)
過半数をもって選任が可決された。

- ・松浦理事長より、スムーズな進行と可決についてのお礼の後、引き続き報告事項へ移る。

5. 報告事項

- ・一般社団法人日本ライオンズ上半期報告・行事報告

中谷専務理事より、社員総会や理事会など主な会議の報告と、LCIF 理事・国際会長公式訪問・第 61 回 OSEAL フォーラム (パタヤ) など行事に対応した件が報告された。

◇国際大会委員会

- ・第 107 回オーランド大会最新情報

戸祭大会委員長より、パタヤ OSEAL フォーラムにおける日本からの参加人数が 1727 名であったことと、日本より国際理事候補者として仁科良三元議長がエンドースされたことなど主な決議事項の報告。

オーランド国際大会について急遽大会開催地の変更があったことを受け、大会委員会でも仕切り直しとして 12 月より協議を進め、日本からの参加者の便宜を図るべく国際協会へホテルなど日本よりリクエストを出していることなど報告。ユニフォームとしてパタヤフォーラムで着用いただいたアロハシャツを引き続き活用することも検討中である。

第 62 回札幌 OSEAL フォーラムでは日本より 1 万人 (うち MD331 が 3000 人) の参加を目指したいという呼びかけと協力の依頼。

334-A 地区柴田ガバナーより具体的な登録人数について質問。詳しい割り当てについては後日追って連絡すると回答。

また大会委員会から、ガバナーより現在の第 1 副地区ガバナーへフォーラムの毎朝の会議への出席を強く呼び掛けていただけるよう依頼。

- ・第 62 回札幌 OSEAL フォーラム最新情報 (2025/10/23-26)

諏訪常務理事より報告。PR ビデオ上映の後、フォーラム委員会の取り組みと、HP では 2 月末

と表記されている早期登録が日本のみが3月末まで、と説明。早期登録料は18000円。12月末までで呼びかけている準地区への支援金について、協力に対してのお礼が述べられた。

◇アラート委員会報告

・「全国アラートフォーラム IN 茨城」開催の件

欠席の新里アラート委員長に代わり、藤井アラート副委員長より報告。すでにMD333から出ている案内について集金方法など変更があり、再度日本ライオンズより案内をお送りする件と、開催概要や登録目標数についての説明。登録料は当初の案内と異なり前年と同じく終了後にMDで取りまとめていただく予定。ホテルは観光シーズンと重なるため早めの予約を推奨。

・能登サンタ事業の件

松浦理事長より、概略と地区ガバナーの皆様に関今後アクティビティを行う際に注意いただくべく報告事項とさせていただいたことの説明。

喜多副理事長より本来行われるべき次年度への引き継ぎやクラブ理事会・ガバナーからの承認や報告が無いこと、またホストクラブが不明瞭であるなど、ライオンズとしてのルールが守られなかった結果のトラブルでありガバナーの皆様には改めてルール・国際会則を遵守頂き、地区を守っていただくよう呼びかけ。

◇公益財団法人日本ライオンズ活動報告

・専務理事より、冒頭の小野寺理事長の挨拶をもって活動報告とさせていただく旨のアナウンス。

・ガバナーより

332-D 地区車田ガバナーより、昨年度田名部前理事長が組織改革と問題解決に奔走された。松浦理事長にもしっかりと引き継いでいただき、対等な立場で話をできる組織の維持をお願いする。

335-A 地区永田ガバナーより、公益財団法人日本ライオンズリーフレット内にある「障害」という表記について、近年の流れとして公的文章以外は「障がい」と表記をすることがほとんどであり、特に奉仕・福祉団体である財団としては倣うべきではないかと意見。

小野寺理事長よりご指摘の通りであり今後十二分に注意すると回答。

◇国際役員より報告

山田實紘元国際会長より

・ミッション1.5への取り組みの呼びかけと、2025年オーランド国際大会で投票に附されるOSEAL地域からの国際理事候補者の空席1名について、OECの決定によりL.田名部智之(MD332元議長・日本ライオンズ前理事長)とすることが伝えられた。

城阪勝喜国際理事より

・田名部前理事長を筆頭とした若い人材が日本で育ってきており喜ばしいことであると所感の後、ライオン誌 WEB 版に掲載のある国際理事会報告へ目を通していただくお願いと、国際協会の最優先事項であるミッション 1.5 への取り組みの呼びかけの他、11 月に来日されたファブリシオ国際会長公式訪問の報告と感謝が伝えられた。

・濱野雅司国際理事より

10 月に開催されたブラジル国際理事会の報告として、オーランド国際大会開催と、能登の被災 7 クラブの国際会費免除継続の件の他、国際理事会後に行われた奉仕事業の報告。
また所属している奉仕事業委員会にて検討中である新しい重点分野、来年度からの取り組みと国際協会のアワードのお知らせの他、必ず事業報告を出していただくよう呼びかけ。

・鶴嶋浩二 LCIF 理事より

LCIF からの報告として、8 月の理事会の決定事項として交付金の申請方法の変更と注意点について再度周知。
また第 62 回 OSEAL フォーラム委員長としての立場から、札幌でのフォーラムへの協力の呼びかけ。

第 II 部：JAPAN LIONS -Mission1.5 Meeting with District Governors of Japan-

・来日された AP シン国際第 1 副会長からのメッセージの後、サンギータ元国際理事を交えミッション 1.5 達成のための各地区の現状や取り組みの報告が行われ、特に女性や若い会員を増やすことと、新クラブ結成についての意見交換や、参加者からの質問について AP シン国際第 1 副会長・サンギータ元国際理事からのアドバイスが送られた。

以上

議事録作成人：

常務理事

伊賀 保夫

常務理事

諏訪 昇三

議事録署名人：

一般社団法人日本ライオンズ理事長

松浦 淳一【押印省略】

331-A 地区ガバナー

美田 法賢【押印省略】

335-A 地区ガバナー

永田 雅章【押印省略】

(2024-2025 年度)

一般社団法人日本ライオンズ 第2回理事会 議事要録

開催日時：2024年9月23日(月)14:00-16:30

場 所：名古屋・ウインクあいち 908 会議室

出席者リスト

理事長	松浦 淳一 (岩見沢はまなす)
専務理事	中谷 豊重 (岸和田)
副理事長	澤 辰水 (下関)
副理事長	喜多 友一 (上田城南) 【欠席】
常務理事	伊賀 保夫 (東京ピース)
常務理事	諏訪 昇三 (札幌時計台)
常務理事	渡邊 俊弥 (仙台五城)
常務理事	佐藤 裕幸 (柏崎日本海)
常務理事	廣田 晃一 (姫路中央)
常務理事	藤井 信英 (岡山みらい)
常務理事	濱田 浩平 (長崎南)
理事	田中 雄一 (挟山) 【欠席】
理事	栗村 安弘 (大船渡) 【欠席】
理事	星野 勝美 (太田)
理事	戸祭 宏樹 (鯖江王山)
理事	新里 正雄 (沖縄) 【WEB】
監事/MD332 元議長	下間 俊悦 (男鹿) 【欠席】
監事/MD333 元議長	石橋 貞 (足利西)
監事/MD335 元議長	小林 聡 (姫路広陵) 【WEB】
監事/MD337 元議長	乗田 泰 (伊万里) 【WEB】
公益財団法人日本ライオンズ理事長	小野寺 眞悟 (札幌北の杜) 【欠席】
日本ライオンズ前理事長	田名部 智之 (八戸)
法律顧問	池田 和司 (東京桜門) 【欠席】
会計顧問	吉田 宗一郎 (東京武蔵野) 【欠席】
日本ライオンズ事務長	増澤 義治 (諏訪湖)
理事長事務局補佐	南部谷 靖 (岩見沢はまなす)
理事長事務局補佐	成田 祐樹 (岩見沢はまなす)

◇開会の挨拶

松浦理事長より開会の挨拶。

一般社団法人日本ライオンズ田名部前理事長よりご挨拶をいただく。

◇議事録作成人の指名

議事録作成人として濱田常務理事と新里理事を指名。

1.第2回執行理事会からの協議および確認事項

◇公式訪問

①パティ・ヒル LCIF 理事長公式訪問<9/24(火)~9/25(水)>

・直前情報の確認

スケジュール、申込人数について確認。

能登への訪問は豪雨災害の影響により中止となり、LCIF 交付金事業である長野のドローン施設の訪問予定となった。

LCIF と財団のパートナーシップについて

今回の訪問中にパティ LCIF 理事長との調印を行う予定。内容については今後具体的な議論が進められる予定。

全国のメンバーに財団へのご理解を頂くほか、災害支援など財団と協力すべき事項が多くあり、社団としても見解を統一し前向きに進めていく必要がある

②ファブリシオ・オリベイラ国際会長公式訪問<11/26(火)>

廣田常務理事より説明。次第案を現在ホストMDであるMD335で作成中。城阪国際理事のご意見により社団理事の役割分担の振り分けを見直す。

26日の懇談会でファブリシオ国際会長に対してスピーチなどリクエストがあればお伝えいただきたい。

現在は公式訪問について、OSEAL調整事務局より社団を通さずに直接MD335へ指示・連絡が来ている形であり、もっと社団の存在意義を強調していくべきであるという意見。

現在国際理事が理事会構成員ではなく、国際協会とのパイプがない状態であるが来年以降は国際理事が顧問として理事会、総会にご出席いただき、国際協会やOSEAL調整事務局に対し一体的に進めていけるよう体制を作る必要がある。

◇OSEAL フォーラム、国際大会 最新情報

③第 61 回パタヤフォーラム<2024/11/14(木)~11/17(日)>

[審議事項]

執行理事会からの審議事項であった事務長及び職員 2 名のパタヤへの出張要請について諮られた。

→全会一致で承認。

[報告・確認事項]

OSEAL フォーラム公式 HP に掲載されているプログラムでは JP レセプションが 11 月 16 日 16-17 時となっているが、招待状案に記載がある通り 16 時 30 分-17 時 30 分が正しい。ドレスコードについては委員会でも整理予定。

- ・ジャパンレセプションの参加者はアロハシャツ着用。
- ・国際会長晩餐会はガバナーと議長は白タキシード。その他の参加者はビジネススーツ。レセプション後に 1 時間半ほどの空き時間があるため着替える時間は確保できると思われる。
- ・朝の議長とガバナーの会議でのアロハシャツ着用をお願いしたい。

議長・ガバナーの開会式での入場時の配偶者の同伴について、現時点では情報はなし。LCIF 理事長公式訪問の場で OSEAL 調整事務局マーズ事務局長に確認する。

議長については現地フォーラム委員会からの案内によれば招待。

議長宛に現地より送られた案内にはホテル宿泊と大会登録料は無料になる予定との記載があるため登録は不要であるはずであるが、こちらも明日マーズ事務局長に確認を行う。

・OSEAL フォーラムの登録料の支払いについて

グループ登録を振り込む銀行振込が海外送金できない可能性があるためマーズ事務局長に確認。

④第 107 回メキシコシティ国際大会<2025/7/4(金)~7/8(火)>

・9/10 第 2 回国際大会委員会報告 (メキシコシティ関係)

是非多くの方に参加頂きたいが、安全性の問題が懸念されているため基本、登録および現地での参加は旅行業第一種を持った公認ツアーガイドを使って団体行動をお願いしたい。現地の日本語ガイドが不足している状況もあり、今回は 8MD 全体で行動する方向で調整中。JTB 名古屋が主導でまとめている。条件のよいホテルを日本として確保するため 10 月末には現地参加人数を決める予定だったが早すぎるという意見があり 11 月末まで延長できるかをマーズ事務局長へ確認中。

伊賀常務理事より、公認の MD ツアー・コーディネーターではない、地区内の旅行社から公認の旅行代理店として認めるサインをしてくれと言われており対応について質問があり、公認 TC は各 MD で 1 社のみであるという確認があった。

準地区内にある第 2 種の旅行会社を利用したい希望があれば委員会などに参加してもらい注意事項を情報共有する事が必要。

註：10/4 に全会員へ向け、開催地と日程変更の案内が国際協会より配信された。
第 107 回大会は米国フロリダ州オーランドにて、2025/7/13-17 に開催予定。

◇その他

⑤日本ライオンズへの問い合わせへの回答の流れについて

中谷専務理事より、特に会則関係の一事 HP を通じての問い合わせについて提言。会則関係については理事会の方針や役員必携に基づいて対応を進めるべきだが、決定・返答のルールは不明瞭であった。

今後の運用としては基本的には会則関係の問い合わせについては会則委員会、執行理事会で判断できるものはそちらで対応し、理事会で報告をする事とする。一部重要な問い合わせ事項については理事会の承認としたいと提案。→今後のルール、対応について承認された。

⑥組織検討特別執行理事会（仮）開催について

中谷専務理事より、会費値上げ及び組織改革について一定の結論を出す必要があり、そのための執行理事会を対面にて開催したいと提案。

→組織検討特別執行理事会の開催について承認。

日時については今後調整する。理事長からもしっかりと協議を進めていきたいと発言。

2.その他審議および確認・方向事項

①総務人事関係

1.各種集合会議出席者旅費補助規程（案）[審議事項]

MD331、MD337 については従来通り航空運賃 28 日前の料金を元に計算した旅費を適用し、それ以外の地区は陸路での料金をベースとする。引き続きプール計算とし、四半期ごとに各 MD より振り込みをいただく。

旅費補助規程については東京開催を前提としていることについても確認あり。

次年度以降については今後理事会で検討をお願いする。

→各種集合会議出席者旅費補助規程変更について全会一致で承認。

2.事務長及び職員出張旅費規程について（案）[審議事項]

委員に付随して出張する場合は現状はほとんどないため、規定からその文言を削除。

宿泊費についてホテル代が高騰してきているため 12,000 円から 15,000 円、政令指定都市は 20,000 円としたい。職員の日当についても国内 5,000 円、海外 12,000 円としたい。→事務長及び職員出張旅費規程全会一致で承認。

3.経理関係：請求書発行システムの見積について[確認・報告事項]

業者に見積もりを依頼中。現時点で約 500 万円。初期費用はかかるが職員の退職や郵便料金の値上げも踏まえ、将来的には業務効率化かつ経費削減が期待できる。執行理事

会・理事会の意見も頂きながら実用化を目指す。実用とする場合は、費用を積みたて金から払うかどうかについては理事会にて審議を頂きたい。

・残業代について**[確認・報告事項]**

今年度より残業について事前申請としており書面での提出が必須。

決まったルールに則って申請されたものに対して正しく支払いをするものとして理事会にて意見統一していただきたい。

3.報告事項

[会則委員会より]

第2回会則委員会にて申し合わせを行った、今年度の方向性についての報告。

・**コンプライアンス規定について**

承知の通り今年度パイロット期間として一年間進めていき、国際協会の規定とのすり合わせを行う。

・**ライオンズ必携及び役員必携について**

根本的に編成を改める必要があるのではないかとの意見もある。

・**日本ライオンズ定款変更について**

顧問弁護士の先生にも意見をいただき様々な案を集約し定款変更を進めていきたい。国際理事会方針書と一般社団法がベースとなるが、その二つが抵触している部分がある可能性があり慎重に進める。

[アラート関係 能登半島豪雨について]

334-D 杉木地区ガバナーより全国のガバナーへ、支援物資のお送りについては今しばらくお待ちくださいと伝達をしている。近日中には 334-D 地区で対策本部を立ち上げ会議を開催すると聞いており、喜多議長と藤井常務理事がアドバイザーとなる予定である。

現地とアラート委員会で提携を取りつつ、被災地区の議長・ガバナーが先頭に立ち進めていくべきであることから社団としては情報収集・共有などに徹したいと考えている。

いままでの災害時には情報が錯そうし、混乱を招く事例も発生したため、被災地のことを第一に考え、指示系統を整理し、災害レベルに応じた被災地区からの情報配信と共有がスムーズに行えるようにしていきたい。

[10/8~10/9 第2副地区ガバナー研修会 情報共有]

中谷専務理事より説明。OSEAL 調整事務局より全国へ案内が送付されている。

補足として増澤事務長より、限られた時間での研修となるので PC の基本的な操作や Lion Portal に入れるところまでは準備をいただいてから参加していただくように伝えていただきたい。

前理事長より、第1・第2副地区ガバナー研修会にて社団・財団のお話しをする機会をいただきたいと提案。増澤事務長より OSEAL 調整事務局へ確認する。

[ダイナースカード（ビジネスカード）について]

1.各クラブやキャビネット事務局が法人格を持たない（登記がない）場合は、日本ライオンズが保証人となる。

2.申込書の実質的支配者は誰が該当するか？

クラブの場合は会長、キャビネットの場合は地区ガバナーとなる。3名の記入欄があるので、クラブ・キャビネットともに第一副、第二副、幹事、会計などで良い。

国際協会が各種決済をカードで行ってほしいと伝えてきているが、社団としてはクラブ名義でのカードが作成可能という案内は出せるが強制はできない。

クラブ会長が変更になってもポイント引き継ぎなど可能。

こちらのコーポレートカードを作成した場合はマスターカードが付いてくるので国際会費の決済は可能であると思われる。

必要であればダイナースの職員がガバナー協議会等に説明に行くことは可能。

4.公益財団法人日本ライオンズ活動報告

増澤事務長より報告。財団の事業であるフットサルの全国大会が開催されるので、是非1回来ていただきたい。会場は一宮。参加希望者は財団にお声がけいただければご案内をお送りする。

5.今後の予定について

- ・10/11（金） 第3回執行理事会 WEB
- ・10/31（木） 第3回理事会（MD336 岡山第一セントラルビル）

6.監事講評

- ・石橋監事より

LCIF 理事長、国際会長訪問と行事が続きます。皆様のご協力で素晴らしい会になるようよろしくお願いいたします。

- ・小林監事より

能登のアラートの件、大変かと思いますが頑張ってください。

- ・乗田監事より

会議を聞いて結論がどうなったかよくわからないので語尾までしっかり発言をしていただきたい。大変でしょうが頑張って下さい。

以上

日本ライオンズ発行<2024 - 25-執-M02>

2024年9月23日

議事録作成人：

常務理事 濱田 浩平

理事 新里 正雄

事務局補佐 南部谷 靖

事務局補佐 成田 祐樹

議事録署名人：

理事長 松浦 淳一【押印省略】

監事 石橋 貞【押印省略】

監事 小林 聰【押印省略】

監事 乗田 泰【押印省略】

(2024-2025 年度)

一般社団法人日本ライオンズ 第3回理事会 議事要録

開催日時：2024年10月31日(木)14:00-16:30

場 所：岡山・セントラルフォレスト 8F アイビー

出席者リスト

理事長	松浦 淳一 (岩見沢はまなす)
専務理事	中谷 豊重 (岸和田)
副理事長	澤 辰水 (下関)
副理事長	喜多 友一 (上田城南)
常務理事	伊賀 保夫 (東京ピース)
常務理事	諏訪 昇三 (札幌時計台) 【WEB】
常務理事	渡邊 俊弥 (仙台五城)
常務理事	佐藤 裕幸 (柏崎日本海)
常務理事	廣田 晃一 (姫路中央)
常務理事	藤井 信英 (岡山みらい)
常務理事	濱田 浩平 (長崎南)
理事	田中 雄一 (挟山) 【WEB】
理事	栗村 安弘 (大船渡) 【WEB】
理事	星野 勝美 (太田)
理事	戸祭 宏樹 (鯖江玉山)
理事	新里 正雄 (沖縄)
監事/MD332 元議長	下間 俊悦 (男鹿) 【欠席】
監事/MD333 元議長	石橋 貞 (足利西) 【WEB】
監事/MD335 元議長	小林 聰 (姫路広陵) 【欠席】
監事/MD337 元議長	乗田 泰 (伊万里) 【WEB】
公益財団法人日本ライオンズ理事長	小野寺 眞悟 (札幌北の杜)
日本ライオンズ前理事長	田名部 智之 (八戸)
法律顧問	池田 和司 (東京桜門) 【欠席】
会計顧問	吉田 宗一郎 (東京武蔵野) 【WEB】
日本ライオンズ事務長	増澤 義治 (諏訪湖)
理事長事務局補佐	南部谷 靖 (岩見沢はまなす)
理事長事務局補佐	成田 祐樹 (岩見沢はまなす)

◇開会の挨拶

- ・冒頭、松浦理事長より開会の挨拶があった。
- ・一般社団法人日本ライオンズ田名部前理事長よりご挨拶をいただいた。
- ・公益財団法人日本ライオンズ小野寺理事長よりご挨拶ならびに財団の活動報告をいただいた。LCIF と 9/24 にパートナーシップを結んだことにより交付金を使えるようになった。クラブシェアリングを 4/4 に持ってきたことで財団として先に繋がる形となった。特別支援学校のフットサルについては、学校に体育教科がないため、社会に出た際に肉体的な強さがないと働くことができないという議論の中で 3 年前にスタートした。名古屋で行われる第三回の全国大会には 122 校、1 校 10 名とすると約 1,220 名の参加している。寺子屋については 60%強が親の虐待、残り 40%が金銭的に子育てが出来ない家庭の子であり、全国 600 か所で 30,000 人の子どもたちが施設に入っている。30 か所と提携し推進はライオンズがし、家庭教師的な事を NPO 法人が行っている。

◇出席の確認

- ・対面 15 名、WEB 3 名の出席となり、過半数が出席のため、定款に基づき理事会が成立。

◇議事録作成人の指名

- ・議事録作成人として渡邊常務理事と佐藤常務理事を指名。

1.第 2 回執行理事会からの審議事項

(1) ファブリシオ・オリベイラ国際会長公式訪問 次第案

廣田常務理事より説明

- ・次第案の確認。執行理事の皆様壇上に上がっていただいたり、お手伝いをお願いするところがあるのでお願いしたい。挨拶をご担当される方には翻訳の都合上 11/13 までに MD335 の事務局まで原稿の提出をお願いする。ドレスコードはスーツ。国際会長はポルトガル語を話すのでそれを英語にしてから日本語に翻訳するので時間がかかる。
- ・26 日 10 時から日本ライオンズのリーダーとの懇談会の議題については GAT の方にミッション 1.5 を中心とした話をお願いしている。
- ・新クラブ・新支部紹介はまだ受け付けられるので、あればまだ間に合うのでお願いしたい。新会員の入会も現在 15 名程度なので、まだご検討いただければ対応可能である。
- ・現在合計 511 名の参加をしていただくことになっている。当初予定していた人員を達成することができた。ご協力感謝したい。
- ・25 日に国際会長がホテルに到着する際にリーガロイヤルホテルのロビーにてお出迎いの拍手を行いたい。ちょうど当日に理事会が開催されるため、理事会構成員でお出迎えを行う予定。
- ・各役割について資料を元に確認。

MD334 より要望のあった仁科国際理事候補者のご挨拶については晩餐会で行う。

- ・城阪国際理事から晩餐会で 10～15 分程、第 62 回 OSEAL フォーラム札幌 PR の映像を流すよう要望があり、タイミングを検討中。
- ・11 月 26 日の公式訪問・歓迎晩餐会の受付に各 MD から 2 名を選出いただきたい。MD335 より案内を発信させていただくのでお願いしたい。
- ・提案された役割分担と次第について承認。

(2) 第 61 回パタヤフォーラム<2024 年 11 月 14 日(木)～17 日(日)>

JP レセプション (11/16) 次第案

戸祭理事より説明

- ・ジャパンレセプションの変更点としては歓迎のご挨拶を松浦理事長、澤副理事長が出席出来ない為、喜多副理事長にお願いする。
- ・OSEAL 札幌大会の映像が 15 分ほど流れ、その後の 45 分がジャパンレセプションという流れとなっている。
- ・LCIF のレセプションと時間が一部重複。一時間すべて参加する必要はないが、VIP の方がお越しになった際のお話しは聞いていただきたい。
- ・ジャパンナイトはアロハシャツがドレスコード。その後にある国際会長晩餐会は議長、ガバナーは白タキシード。そのため白タキシードの上にアロハシャツを羽織っていただく。会場のクロークをご利用いただくか、近くにハンガーラックも設置する。国際会長晩餐会の会場は本部ホテルの隣で歩いていける距離。ジャパンレセプションは本部ホテルで開催されるため、本部ホテル宿泊の方は部屋に戻って着替える事は可能。一般参加者はビジネススーツ。
- ・議長の方には来賓の受付後、エスコートをしていただきたい。
- ・閉会の挨拶は田名部前理事長にお願いする。
- ・説明・役割分担案と会場の見取り図は各自確認いただく。
- ・現時点での役割分担と次第について承認。

(3) 全国アラートフォーラム茨城 (2025 年 3 月 14 日(金))

開催概要と案内配信

藤井常務理事より説明

- ・主催は一般社団法人日本ライオンズアラート委員会、主管はライオンズクラブ国際協会 MD333 (茨城) で 2025 年 3 月 14 日(金)の開催。
- ・登録料はフォーラムが 2,500 円、交流会が 7,500 円で各々実費となっており、社団、複合、準地区からの拠出および協力金の依頼は行わない。
- ・動員はフォーラムが 500 名、交流会が 300 名としており、前回の岡山フォーラムの実績を踏まえている。
- ・正式な案内については本理事会で承認された後でお出しする予定。
- ・開催日前後がちょうど観光シーズンとなるため宿泊手配は早めを推奨。
- ・アラートフォーラム開催について承認。

2.第2回執行理事会からの報告事項

増澤事務長より説明。

(1) 日本ライオンズ 24-25 年度銀行口座名変更報告

- ・昨年までは理事長としていたが今年度から定款に基づき、代表理事の肩書で口座を変更した。各複合から問い合わせがあった場合はその旨伝えて頂きたい。

(2) 社団会議室貸出に伴う費用の扱い

税務監査にて指摘があった報告。日本ライオンズ事務所会議室貸出の場合、費用をいただいていたが、その場合収益事業として税金が発生する可能性があり今後はドネーションということといただくということとした。そのため貸し出しの際の費用については明記しない。

ドネーションとしていただいた場合の処理については問題ない。貸出自体は多くなく昨年度も1度だけであったが有効活用法を検討したい。

(3) 2025-26 年度「第1回社員総会」日程 (8/4(月)開催)

- ・なるべく当初の予定通りに開催を行うが、国際大会日程変更の都合でかなりタイトな予定になる可能性あり。ご協力をお願いする。

(4) 10/2-4 税務調査完了の報告

- ・問題なく終了。各顧問が遠方での会議へ来られる場合はその交通費を支払うと税金がかかる可能性があり、事務局でチケットを購入し渡せばよいとの指導があった。

(5) 請求書発行システムの件

- ・郵便代の値上げや人員の変更に伴い新システムを構築中。費用は約600万。発送費用や作業を考えると2.3年で元はとれると試算している。今期後半にいずれかのMDで試運転をし、次年度の前期からは全MDに対してしたい。

濱田常務理事より600万は今期の予算なのか？との質疑があり、予算を元々組んでいなかったものであり、全体に係るものであるため、積立金からの拠出としたい。

3.その他協議および確認事項

(1) 12月12日第2回定時社員総会 (AP 東京八重洲) および

AP シン第1副国際会長来日 (ミッション1.5 報告会)

情報の確認および懇親会開催の有無と参加者の検討・

- ・ミッション1.5の進捗状況確認のため来日することが決定。詳細については後日予定をいただく予定。
- ・社員総会の時間を前倒しとし、13時からとすることを検討中。
- ・懇親会については開催の方向で検討する。
- ・伊賀常務理事：接遇はMD330で行うことになると思われる。スケジュールか届き次第検討する。
- ・廣田常務理事：国際会長訪問で集めたお金を一部支出するという事があると考えていた方が良いのか？との質疑があり増澤事務長より考えていた方が良いとの回答。

(2) OSEAL フォーラム直前情報・国際大会最新情報・・・資料6

OSEAL フォーラム直前情報

- ・戸祭理事より OSEAL 直前情報の報告。11/7 に国際大会委員会があるので、細部の確認などを行う予定。
- ・OSEAL のスケジュールやドレスコードについては再度各 MD に事務局より送付する。
- ・各セミナーについてはできる限り御参加をいただきたい。
- ・例年日本ライオンズ理事長が日本代表として参加している決議委員会であるが、今回は松浦理事長がご欠席のため代理での参加者を検討する。できれば英語が話せる方にもご参加をいたさきたい。
- ・田名部前理事長：とても重要な会議である。議長の意見をしっかり決議委員に集約し、決議委員会で決まった事を議長やガバナーに伝える。決議委員会での決定事項を3日目の朝の会議で決議する。日本としての意見を OSEAL 執行部に直接訴える場はここしかない。国際の場では日本は他の国に比べて発言がなく P I P 頼りでありもっと意見を発信すべき。まだ議案の案内が来ていないので、それを見て皆で相談して決める。国際の場での日本の立場という点でも重要なものである。

国際大会最新情報

- ・中谷専務理事より国際大会最新情報の報告。承知の通りメキシコ大会の開催がフロリダ州オーランドに変更、開催日も変更となった。

(3) 総務人事関係 (10/31 13:00 開催執行理事会より報告)

増澤事務長より報告

- ・職員の残業代について労働顧問である社労士の先生より指摘があった件の報告。残業代は面談時の説明通り、1分刻みとして支払いを行う。なお、残業申請の方法は今年度始めに決定された通りである。

(4) 組織検討委員会関係 (10/31 13:00 開催執行理事会より報告)

中谷専務理事より報告。

- ・国際理事と LCIF 理事は参与に就任いただくという方向となった。各ガバナーにまずは議長から話をしていただき今後の理事会で協議する。8 複合からの選出については今後の検討課題とした。
- ・会費については値上げの方向で検討したい。消費税 3% の時から会費が据え置きとなっている事から、まずはシミュレーションしたい。
- ・複合地区会費について他の複合がどのくらいの金額なのか参考までに取り纏めしていただきたいと意見あり。

(5) LCIF 交付金プログラムの改正の確認 (10/23 全国へメール配信)

増澤事務長より報告

- ・各自一読いただいて、不明な点があれば OSEAL 調整事務局へ時間を取っていただいて説明していただけるかお伺いする。

(6) 第 62 回 OSEAL フォーラム (札幌) 協力金について

諏訪常務理事より報告

- ・7 月に OSEAL フォーラムの支援金・拠出金についての案内を各地区にしている。準地区

単位ではなくクラブ単独で入金をいただいている場合があります準地区単位でまとめていただきたい旨を記載した案内をお出ししたい。通帳の文字数制限があり、どこの地区かが欠ける場合があるので、ご案内でお知らせしている通り「ライオンズクラブ国際協会」は省略していただきたい。

- ・MD拠出金振込報告書について説明。本日承認いただければこれを発信する。
- ・札幌フォーラム委員会で作成した入金状況一覧について、公表について承認を得られたので8MD・35地区宛に案内する。

4.直近に開催された会議報告

(1) 10/10(木)第2回 YCE 委員会

田中理事より報告

- ・大きく変わったのは各MDで幹事窓口制度というのがあったが、今年から半分以上フリー国という形とした。派遣したい国に直接話をする。
- ・イスラエルからY E C生のキャンプ参加の問い合わせがあった。来年の7月から始まる事だが、中止の場合は1月までに知らせるとの連絡。12月に第3回の委員会を予定しているため、そこで打ち合わせをして決めたい。
- ・12月末から1月の頭にかけて冬季交換・キャンプがあるので各MDと調整して進めたい。

(2) 10/21(月)第3回アラート委員会

新里理事よりアラート委員会議案メモを元に報告。

藤井常務理事より補足。

- ・アラート委員会の運営規則に災害がおきたときに必要であれば理事長と相談して、社団のアラート委員会の中に対策本部を立ち上げるとある。今回の能登の豪雨に関しては社団の委員会の中には対策本部を立ち上げる必要ないと判断して皆さんにもお伝えしたがさまざまな意見があった。アラート規約の他の項目との整合性をとるために、一度規約を見直す。
- ・災害のレベルによるが準地区で対策本部を立ち上げる。大きい災害であればMDで対策本部を立ち上げる。社団のアラート委員会は情報の共有や配信などフォローアップを行う立場の委員会だと思っている。それぞれのリーダーが必要か否かを協議し、スマートな形で現地支援の応援をする委員会としたい。
- ・クラブ to クラブの支援について社団は関与しないが、被災地を第一に行動をお願いしたい。

(3) 10/28(月)第3回会則委員会

中谷専務理事より報告

- ・ライオンズ必携の改定作業をしており、様々な意見が出ているのでまとまった際には報告をしたい。
- ・コンプライアンス規定についてはパイロット的に動いているが、地域により取り組みには

差がある。規定をすでに作成した地区や、弁護士など専門家を構成員とするなど動きがみられる。

- ・田名部前理事長より、前年作ったコンプライアンス規定はパイロットなのでさまざまな意見があっても良い。MD・地区で作ったものなどブラッシュアップしていき、ライオンズクラブの中でSNS上も含み、誹謗中傷やハラスメントなどトラブル防止を目指す。既にサインされたと思うが議長、ガバナー、複合役員、準地区役員、クラブ役員はダウンロードして国際協会のコンプライアンス誓約書を取り寄せられる。参考にするのも良いと思われる。
- ・ライオンズ必携前文について、意見を集約し、事実は事実、意見は意見としてカットしてまとめる。
- ・複合地区会則についても複合と準地区を分けての掲載など検討。
- ・増澤事務長より、前文を含め、編集にあたり現在までの経緯を知っておくほうがよいと思われる。事務局で資料を準備中である。
- ・その他各地区からの質問について回答が協議された。

5.公益財団法人日本ライオンズ活動報告

- ・冒頭で報告のため割愛

6.本日のまとめ

割愛

7.今後の予定について

- ・11/8(金) 第4回執行理事会 WEB
- ・11/13-17 第61回 OSEAL フォーラム (タイ・パタヤ)
- ・11/25(月) 第4回理事会 (MD335・大阪)
- ・11/26(火) 国際会長公式訪問 (MD335・大阪)
- ・12/12(木) 第2回社員総会 (東京・AP 東京八重洲)

◇その他

- ・廣田常務理事：ファブリシオ国際会長訪問の際、プログラムを配布するが袋の中に財団のリーフレットやLCIFのものなどを入れても良いか質問があり、問題ない旨回答。
- ・伊賀常務理事：MD330で昨日ガバナー協議会があり、MD330内から国際第3副会長に立候補する報告。
- ・渡邊常務理事：研修などにおいて参加者への叱咤激励の言葉をいただくことがあるが、やる気を出していただくためにももう少し優しい言葉選びが必要では。
- ・藤井常務理事：今後の予定について、1/23の12-14時に理事会が変更となっている事を確認。
- ・星野理事：国際協会より日本ライオンズを正式に認めるという文書を頂く予定であった件

日本ライオンズ発行<2024-25-執-M04>
の進捗について確認。増澤事務長からの回答として、国際理事が参与に就任された後にな
ると思われるのでもう少しお時間を頂きたい。

◇監事講評

石橋監事

欠席予定であったがなんとか間に合った。

良かったと思います。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

乗田監事

大変ボリュームのある会議でしたが特段意見を申すことはないです。よろしくお願いいたします。

以上

2024年10月31日

議事録作成人：

常務理事 渡邊 俊弥

常務理事 佐藤 裕幸

事務局補佐 南部谷 靖

事務局補佐 成田 祐樹

議事録署名人：

理事長 松浦 淳一【押印省略】

監事 石橋 貞【押印省略】

監事 乗田 泰【押印省略】

第3回国際大会委員会 (WEB) 議事録

2024年9月30日(月) 10:00 - 12:00

ZOOM システム

出席者リスト

一般社団法人日本ライオンズ

理事長 松浦 淳一 (岩見沢はまなす LC)
専務理事 中谷 豊重 (岸和田 LC)

日本ライオンズ国際大会委員会

委員長 戸祭 宏樹 (鯖江山王 LC)
副委員長 伊賀 保夫 (東京ピース LC)
副委員長/副理事長 喜多 友一 (上田城南 LC) 【欠席】

各複合地区国際大会委員会

330 複合地区 中嶋 文夫 (東京文化 LC)
331 複合地区 須藤 敏幸 (伊達 LC)
332 複合地区 高橋 寛 (和賀 LC)
333 複合地区 岡野 良男 (土浦環 LC)
334 複合地区 大山 恭範 (一宮 LC)
335 複合地区 江草 長史 (和田山 LC)
336 複合地区 市村 通夫 (鴨島 LC)
337 複合地区 高橋 杼見 (諫早中央 LC) 【欠席】

オブザーバー

331 複合地区国際大会委員会副委員長 穂積 尚弥 (札幌パイオニア LC)
一般社団法人日本ライオンズ事務長 増澤 義治 (諏訪湖 LC)

各複合公認 TC

MD330 公認 TC ウィントラベル東京営業支店 加藤 勉
MD332 公認 TC 名鉄観光サービス東北営業本部 川村 勲
MD333 公認 TC ウィントラベル本社 加藤 勉
MD334 公認 TC JTB 名古屋事業部 丹羽 祐太
MD335 公認 TC JTB 大阪第二事業部 沼間 章作
MD336 公認 TC 近畿日本ツーリスト広島支店 金子 愛梨佳
MD337 公認 TC JTB 福岡支店 藺田 花奈

◎一般社団法人日本ライオンズ理事長ご挨拶 松浦 淳一
・松浦理事長よりご挨拶。

◎国際大会委員会 委員長のご挨拶 MD334 前議長 戸祭 宏樹

1. 本日の出席者確認及び進行について

2. 議事録作成人の指名

・MD332 高橋委員を指名。

3. 議案及び確認事項

■第 61 回 OSEAL フォーラム (2024 年 11 月 14 日 - 17 日 タイ・パタヤ)

【最新情報の確認】

(登録関係)

① グループ登録用送金先について (修正あり)

・パタヤフォーラムHPで公開されているグループ登録用フォーマットに記載されていた登録料振り込み用口座名の訂正 (スペル間違い) の説明。正しいものをすでに全国へ日本ライオンズよりお知らせ済。

② 各 MD 早期登録状況

・会議に出席者している各 MD 委員長より報告。

(行事関係)

③ 各種行事別参加対象者について

・開会式は、アロハ、ムームーなどのハワイアンスタイルがドレスコードとなっている。男性の場合、下は白またはベージュ系の長ズボン、かかとの隠れるシューズとし、半ズボンやサンダルはご遠慮いただく。議長・ガバナーの配偶者については、壇上に登壇は現時点では不明。

・MD334 より、E 地区から国際理事候補者が出るので、コーカス会議や開会式などで横断幕やのぼりを掲げたいが可能かどうかの質問あり。

・JTB より：開会式、開会式の場所取りは、旅行会社が行います。例年プラカード、横断幕は、開会式では持ち込み可能です。

④ 申込行事参加人数 (ウミガメ放流・ゴルフ) 確認

・参加者数の確認。ウミガメ放流参加者は、フォーラム委員会より連絡があった通り、パスポートの写しを日本ライオンズに送る。

⑤ IPBQ（国際会長歓迎晩餐会）申込状況

- ・べ切終了で 296 名参加

⑥ ジャパンアロハシャツ申込状況

- ・980 枚の申込。1,000 枚に足りない部分は MD334 で調整。

【ジャパナイト 11 月 16 日 16:30 - について】

① 設置準備詳細（招待状ほか）

- ・受付は、16 時から設置します。（各 MD で 1 名出す）
- ・ドレスコードは、アロハシャツとしたい。
- ・当日の国際会長晩餐会まで 1 時間半ありますので、ホテルに戻りフォーマルドレスに着替える時間は確保できると思われる。

② 次第（案）について

- ・資料の確認。松浦理事長が欠席の可能性があり、戸祭委員長からは閉会あいさつを澤副理事長へ依頼する提案。

【各行事ドレスコードについて】

- ・朝の議長・ガバナー会議（3 回）、国際会長および第 1 副国際会長との会議
 - …冷房対策のためジャケットが必要
- ・開会式 …アロハシャツ
- ・閉会式 …アロハもしくは自由（帰国のため）

■第 107 回メキシコ大会（2025 年 7 月 4 日 - 8 日メキシコシティ）最新情報の確認

- ・最新情報については現時点ではないため、確認中。

註：10/4 に国際協会より全会員へ向け、2025 年の大会開催地をメキシコシティから、アメリカ・フロリダ州オーランドへ変更することが配信されました。

4.その他（次回委員会開催予定など）

- ・次回会議については、新情報が入り次第開催したい。平日の 10 時ごろからを予定。
- ・松浦理事長より、地区の予定などが無い方はなるべくロイクラトンに参加してほしい。

◎閉会のご挨拶 国際大会委員会副委員長 MD330 議長 伊賀 保夫

- ・伊賀副委員長よりご挨拶。

以上

議事録作成人：MD332 委員 高橋 寛

(2024-25年度)

第4回 国際大会委員会 (Web) 議事録

◎日時： 2024年11月7日 (木) 14:00-14:45

◎場所: ZOOM

◎出席者：

一般社団法人日本ライオンズ

理事長	松浦 淳一 (岩見沢はまなすLC)
専務理事	中谷 豊重 (岸和田LC)
国際大会委員会委員長	戸祭 宏樹 (鯖江山王LC)
副委員長	伊賀 保夫 (東京ピースLC) 【欠席】
副委員長/副理事長	喜多 友一 (上田城南LC))

各複合地区国際大会委員

3 3 0 複合地区	中嶋 文夫 (東京文化LC)
3 3 1 複合地区	須藤 敏幸 (伊達LC)
3 3 2 複合地区	高橋 寛 (和賀LC)
3 3 3 複合地区	岡野 良男 (土浦環LC)
3 3 4 複合地区	大山 恭範 (一宮LC)
3 3 5 複合地区	江草 長史 (和田山LC)
3 3 6 複合地区	市村 通夫 (鴨島LC) 【欠席】
3 3 7 複合地区	高橋 杼見 (諫早中央LC) 【欠席】

オブザーバー

333-C地区国際大会委員会委員長	杉本 潤哉 (八千代中央LC)
一般社団法人日本ライオンズ事務長	増澤 義治 (諏訪湖LC)

以上

◎一般社団法人日本ライオンズ理事長ご挨拶 松浦 淳一

・松浦理事長が移動中の為、中谷専務理事よりご挨拶

◎国際大会委員会 委員長のご挨拶 MD334前議長 戸祭 宏樹

1. 本日の出席者確認及び進行について

2. 議事録作成人の指名

・MD333 岡野委員を指名。

3. 議案および確認事項

■第61回OSEALフォーラム（2024年11月14-17日 タイ・パタヤ）

[直前情報の確認]

①各MDよりフォーラム登録人数

・MD332(64名)・MD330(237名)・MD335(349名)より修正が有り、日本からの参加者は1,640名となる。

(MD331(220名)、MD333(160名)、MD334(306名)、MD336(161名)、MD337(143名))

②日程の確認（各行事と参加対象者・ドレスコードについて）

③JPナイト設営（次第および進行案の確認）【11月16日（土）16：30-17：30】

・ドレスコードは複合地区議長並びに地区ガバナーは白タキシード、他のメンバーはビジネススーツ（ネクタイ着用）

・各複合地区の受付者の確認がある

④国際会長歓迎晚餐会

・概要の確認

・受付担当者集合時間等の確認

受付担当者の確認、受付者の集合時間は18：00

チケットは当日配布、受付名簿も日本ライオンズが作成し当日用意する。

⑤その他

・開会式では各地区ガバナーと令夫人も登壇するとの事なので各地区ガバナーに連絡をして頂きたい。令夫人のドレスコードもガバナーと同一。

・開会式の席の確保も宜しくお願い致したい。

→ウイントラベル加藤社長より：開会式の席割は各国毎に割り振りはされているとの情報は有る。

・チップ、コンセント、両替については各TCに確認願う。

→ウイントラベル加藤社長より：宿泊ホテルについては宿泊階への移動しか出来ない

(他の宿泊者の階に行けない)場合があるので各旅行会社に確認して下さい。

■第107回国際大会 (2024年7月13日(日)–17日(木)フロリダ州オーランド)

①最新情報の共有

日本ライオンズ事務局より、10/31付けでオセアル調整事務局よりメキシコシティからオーランドに変更になった案内の説明がある。

大会に向けての宿泊手配は、国際協会を通じて行い、旅行会社や会員が直接行わないようにご協力をお願い致します。

メルボルン国際大会時に現金で登録した方で登録継続したい方は、届くメールにその旨、回答する(11/15まで)。未回答の場合にはキャンセル扱いとなり登録料も返金される。またクレジットカードで登録した方は自動的にキャンセル扱いとなり登録料は返金され、再登録の手続きが必要となる(各自に届くメールに案内がある)。

オーランド大会の登録については次回の委員会終了後に各地区に連絡する。

4. その他(次回委員会開催予定など)

2024年12月4日(水) 14:00-16:30(対面)開催

◎閉会のご挨拶 国際大会副委員長 喜多 友一

以上

2024年11月7日

議事録作成人

333複合地区国際大会委員 岡野良男

333-C地区国際大会委員会委員長 杉本潤哉

2024-25 年度 第 2 回アラート委員会 議事録

日時：9 月 27 日（金）10:00-12:00 ZOOM システム

一般社団法人日本ライオンズ

2024 年-25 年度 理事長	松浦 淳一（岩見沢はまなす LC）
2024 年-25 年度 専務理事	中谷 豊重（岸和田 LC）
2024 年-25 年度 アラート委員会委員長	新里 正雄（沖縄 LC）
2024 年-25 年度 アラート委員会副委員長	藤井 信英（岡山みらい LC）

2024-25 年度 日本ライオンズ アラートチーム

アラートアドバイザー	池原 堅（福山久松 LC）
全域統括リーダー	佐々木 健太（大阪若獅子 LC）
東日本統括リーダー	木村 知紀（青山 ZERO LC）
西日本統括リーダー	畑中隆之（岡山みらい LC）

2024-25 年度 アラート委員会

MD330 委員	大屋 保（川越 LC）
MD331 委員	浅野 敬一（北見中央 LC）
MD332 委員	門馬 弘（原町 LC）【欠席】
MD333 委員	蓼沼 一弘（葛生 LC）
MD334 委員	吉田 正義（榛南 LC）
MD335 委員	西尾 良典（大阪北 LC）【欠席】
MD336 委員	西尾 慎一（鳥取 LC）
MD337 委員	高野 裕子（熊本平成 LC）

オブザーバー

MD333 アラート班長	若林 純也（水戸葵 LC）
全国アラートフォーラム in 茨城事務局長	寺田 英俊（土浦亀城 LC）
全国アラートフォーラム in 茨城副事務局長	植田 佳男（水戸葵 LC）【欠席】
全国アラートフォーラム in 茨城総務副部長	桜井 政利（牛久茎崎 LC）
日本ライオンズ 事務長	増澤 義治（諏訪湖 LC）

以上

・開会宣言の中で、松浦理事長より能登豪雨について24日にはLCIF 災害支援金の申請が通った件の報告があった。

1.緊急議案：能登豪雨・洪水被害について

・334 アラート吉田委員長より被災状況と地区で行っている支援について報告。

現在334-D 地区ガバナー名で支援物資一時受付停止の文書を全国へお出ししており、SNSでも情報が流れているが、地区より全国にお送りしている文書を元に行動をお願いします。

・昨年度改訂されたアラート規約【第2章】第25条【被災地支援本部】では、

「委員長は災害発生時あらゆる手段を講じて被災状況をいち早く掌握し、必要と認めた場合は、理事長と相談して、災害発生後3日以内に、被災地支援対策本部を設置する。」とあるが、今回の豪雨災害ではアラート委員会の初動が遅れ情報の混乱など発生。反省を生かしこの後規約の改訂を含め、災害発生時にどのように動くかの議論が必要であるとの意見。

全域統括リーダーからは災害の大小にかかわらず情報の発信・共有・整理をすることが日本ライオンズアラート委員会の役目であると発言があり、理事長から災害はどこ地域でも起こる可能性があり、日本のメンバーをまとめいかに被災地に寄り添っていくか、規則に則り速やかな対策をお願いしますと発言。

今後の動きとして対策委員会を早急に開催し、対策委員会の組織図を規約に盛り込む件など提案あり。

対策委員会の役目については、直接の支援を行えるわけではないが、なにができるかを考える場でもあり、情報の共有というのが一番大切な役割でもあり、また現地の負担とならない委員会の在り方も今後検討が必要であるとし、今後アラート委員会執行部にて、対策委員会の在り方についても一同話し合いの場を設ける。

2. 能登ベースの今後について

・決算途中報告について

9月末までの請求書が10月末に届くと思われるので、11月の報告になると思われる。

・今後の運営について

9月末をもってアラート委員会は撤退し334-D 地区3R3Zへ運営を移管する予定。

今後の使用について地区にてルールを制定いただきたいとの意見あり。

3. アラートフォーラム茨城（2025年3月14日）について

・開催および運営・組織図について

若林班長より会議開催概要や登録料を含めた予算案・組織図など説明。
予算案については予定人数より少ない人数で算出している説明あり。

全国に案内を配信するタイミングなどについて、次回日本ライオンズ執行理事会・理事会にて承認を頂き、11月1日以降の配信を予定している。次回10/11執行理事会で藤井議長より説明を頂く予定である。

4. 今後の予定について

・全体会議開催について

開催日程について、委員長と副委員長ではまずは調整を頂く。

・アラート研修会について

開催については現在調整中である。

5. その他

・藤井副委員長より、明後日より334D地区へ入るので、的確な情報を持ち帰り、流せるようにしたい。

以上

2024年9月27日

議事録作成人：

MD333 蓼沼 一弘

MD336 西尾 慎一

(2024-25 年度)

第3回 アラート委員会 (Web) 議事録

◎日 時： 2024年10月21日(月) 15:00-17:00
 ◎場 所： ZOOM
 ◎出席者：

一般社団法人日本ライオンズ

2024-25 年度 理事長	松浦 淳一	(岩見沢はまなす LC)
2024-25 年度 専務理事	中谷 豊重	(岸和田 LC)
2024-25 年度 アラート委員会委員長	新里 正雄	(沖縄 LC)
2024-25 年度 アラート委員会副委員長	藤井 信英	(岡山みらい LC)

2024-25 年度 日本ライオンズ アラートチーム

アラートアドバイザー	池原 堅	(福山久松 LC)
全域統括リーダー	佐々木 健太	(大阪若獅子 LC)
東日本統括リーダー	木村 知紀	(青森 ZERO LC)
西日本統括リーダー	畑中 隆之	(岡山みらい LC)

2024-25 年度 アラート委員

MD330 委員	おおや 大屋 たもつ 保	(川越 LC)	【欠席】
MD331 委員	あさの 浅野 けいいち 敬一	(北見中央 LC)	
MD332 委員	もんま 門馬 ひろし 弘	(原町 LC)	【欠席】
MD333 委員	たでぬま 蓼沼 かずひろ 一弘	(葛生 LC)	
MD334 委員	よしだ 吉田 まさよし 正義	(榛南 LC)	
MD335 委員	にしお 西尾 よしのり 良典	(大阪北 LC)	
MD336 委員	にしお 西尾 しんいち 慎一	(鳥取 LC)	
MD337 委員	たかの 高野 ゆうこ 裕子	(熊本平成 LC)	
MD333 アラート班長	わかばやし 若林 じゅんや 純也	(水戸葵 LC)	
日本ライオンズ事務長	増澤 義治	(諏訪湖 LC)	

以上

1. 災害発生時の対応について

(1)能登豪雨災害 各種報告と共有

- ・MD334吉田委員より、被災地からの報告とお礼。今後は現地でのボランティア活動などにご協力をお願いしたい。

(2)今後の災害発生時の対応とアラート委員会の役割について

- ・藤井副委員長より今回の豪雨災害において災害対策本部は不要であると判断し、代わりに会議や打ち合わせを行ったが、災害発生時の対応について見直しが必要であると報告。他の規約との適合性を含め「アラート委員会運営規則」の見直しとアラート委員会の役目である正確な情報の共有という部分について今後協議をしていく。

2. 能登ベースの今後について

(1)今後の運用および利用ルールの特

- ・能登ベースの所有権は、334-D地区へ移す方向となり、引き続き関係者によって協議の上書面（契約書）作成を進めることとなった →10/30（水）会議開催予定
- ・能登ベースに掛かった精算は、請求書受領のタイミングにより11/中旬～末頃には提出予定

3. 全国アラートフォーラム2025 in 茨城（2025年3月14日(金)）について

(1)最新情報の確認

- ・MD333蓼沼委員およびMD333若林班長から報告があり、開催に向け進行中。案内は31日の理事会承認後に社団理事長・アラート委員長連名にて配信予定である。

4. 今後の予定について

(1)全体会議および研修会の日程の特

- ・開催実施に向け引き続き、委員会にて検討することとなった。

5. その他

- ・各MDからの報告

6. 次回、第4回アラート委員会開催日程

- ・2024年11月20日（水）13：00-15：00

以上

2024年10月21日

議事録作成人：

MD334委員 吉田 正義

MD337委員 高野 裕子

2024-25 年度 第 4 回 アラート委員会 (Web) 議事録

◎日 時：2024 年 11 月 20 日 (水) 13:00-15:00

◎場 所：ZOOM

◎出席者：

一般社団法人日本ライオンズ

2024-25 年度 理事長	松浦 淳一	(岩見沢はまなす LC)
2024-25 年度 専務理事	中谷 豊重	(岸和田 LC)
2024-25 年度 アラート委員会委員長	新里 正雄	(沖縄 LC)
2024-25 年度 アラート委員会副委員長	藤井 信英	(岡山みらい LC)

2024-25 年度 日本ライオンズ アラートチーム

アラートアドバイザー	池原 堅	(福山久松 LC)
全域統括リーダー	佐々木 健太	(大阪若獅子 LC)
東日本統括リーダー	木村 知紀	(青森 ZERO LC)
西日本統括リーダー	畑中 隆之	(岡山みらい LC)

2024-25 年度 アラート委員

MD330 委員	おおや たもつ 大屋 保	(川越 LC)
MD331 委員	あきの けいいち 浅野 敬一	(北見中央 LC)
MD332 委員	もんま ひろし 門馬 弘	(原町 LC) 【欠席】
MD332 アラート副委員長	さんべい こういち 三瓶 浩一	(郡山東 LC)
MD333 委員	たでぬま かずひろ 蓼沼 一弘	(葛生 LC) 【欠席】
MD334 委員	よしだ まさよし 吉田 正義	(榛南 LC) 【欠席】
MD335 委員	にしお よしのり 西尾 良典	(大阪北 LC) 【欠席】
MD336 委員	にしお しんいち 西尾 慎一	(鳥取 LC)
MD337 委員	たかの ゆうこ 高野 裕子	(熊本平成 LC)

オブザーバー

MD333 アラート班長	わかばやし じゅんや 若林 純也	(水戸葵 LC)
日本ライオンズ事務長	増澤 義治	(諏訪湖 LC)

以上

・開会宣言 24-25年度 アラート委員会委員長 新里 正雄

・一般社団法人日本ライオンズ 24-25年度理事長ご挨拶 松浦 淳一

・出席者の確認

・議事録作成人（2名）の指名

参考：（引継ぎ：MD330、MD332／第1回：MD331、MD335／第2回：MD333、MD336／第3回：MD334、MD337）

MD330委員 L大屋 保

MD332アラート副委員長 L三瓶 浩一

以上、2名が指名された。

・議案：

1. 「アラート委員会運営規則」の見直しについて

(1)開催日程の提案

・2025年3月14日開催予定のMD委員・班長セミナーにおいて、「アラート委員会運営規則」の見直しについて対面で議論してはどうかと藤井副委員長より提案がなされた。

当日不参加の方については、事前に3月上旬までに規約を確認し、変更箇所等の提案がある場合は書面にて通知していただく。

ただし、会場がまだ確定していないため別途調整が必要とのこと。時間や詳細については追って通知する。また、当日出席が不可能な方はZOOM等利用して参加していただく予定。

2. 能登ベースの今後について

(1)10/30（水）打合せ報告

・9月末にて能登ベースの契約が終了したため、334-D地区に今後の活用を全て譲渡する。

譲渡に伴い、能登の斉和コミュニティーセンターに置いてあるユニットハウスおよびエアコンを譲渡することとなったため、物品譲渡契約書（案）を作成した。各自確認いただきたい。

今後の能登ベースの活用方法については334-D地区の判断にお任せする。

3. 全国アラートフォーラム2025 in 茨城（2025年3月14日(金)）開催について

(1)最新情報の確認

・大きな変更はなし。会場は確保済みであり、細かい部分についてはこれから決定していく予定であると若林班長より報告がなされた。参加登録については事前登録となり、Webページより登録が可能。URLより直接アクセスまたはQRコードを使用しアクセスいただく。登録ページはGoogleのスプレッドシートを使用しており、各自編集が可能となるが、編集不可の部分につ

いては取り扱いに注意が必要。

登録いただいた方にはメール送付する／各準地区を通じて人数の最終確認をする等、不備のないよう進めていく予定。なお、登録ページには個人情報に記載いただく必要があるため、開催案内および登録ページについては複合地区を通じてライオンズメンバーのみに展開する予定。なお、当日は水戸「偕楽園」の観梅の時期であり、観光客も多いことから宿泊を予定している方は宿の手配に注意が必要。

- ・フォーラム前に実施予定のMD委員・班長セミナーの会場手配等については、今週中に詳細を決定する予定。
- ・フォーラムへの参加人数の把握方法について質問あり。約500名の参加者を募るにあたり、ある程度の取りまとめが必要ではないかという意見が大屋委員よりあった。参加登録をWeb登録にすることにより取りまとめが不要となっているが、各複合地区のアラート委員会より各準地区へ依頼し、ある程度の人数把握をご協力いただけるとありがたいと佐々木統括リーダーからの補足がなされた。その後、各MDアラート委員長が窓口となり参加者をまとめていってはどうかという意見が再度あったため、日本アラート委員会のメールにて参加状況をご報告し、参加者の取りまとめについては可能な限り各複合地区にて取りまとめの上、登録作業も行っていただくこととなった。
- ・フォーラム開催にあたり、MD333複合地区にて約300名の参加者を集める予定。その他複合地区にて残200名（各複合地区：約30名計算）を集める目安であると若林班長より補足あり。人数設定については委員会より各複合地区へ依頼していただけるとありがたいとのこと。

参加人数については、

MD330複合地区：30名、MD331複合地区：10名、MD332複合地区：50名、MD333複合地区：300名、MD334複合地区：50名、MD335複合地区：20名、MD336複合地区：20名、MD337複合地区：10名 計500名を目途に調整をしてはどうかという提案あり。

まずは上記人数にて調整を行うこととし、状況に応じて微調整する。また、LINEにて再度各複合地区の人数の割り振り詳細を連絡することとなった。

- ・スプレッドシートについて、木村東日本統括リーダーより説明あり。Webの登録ページを画面共有し説明いただいた。
- ・参加締め切りについては2025年1月31日となり、支払いについては、昨年と同様にフォーラム終了後に請求書を発行し、複合単位で振込いただく予定。（※）
- ・増澤事務長より、開催ご案内文書については現段階では公式文書としてみとめられる通しNo.が配されていない文書で発信されているため、文書に通しNo.入れ、改めて社団より配信することを申し合わせた。

（※）11/6MD333配信「(件名)20250314『2025年全国アラートフォーラムin 茨城』開催のご案内配信」メール文中に「～入金確認を以て申し込み完了といたします～」と記載がございますが、ご発言通り現在調整中です。（ex.準地区毎に開催後請求など・・・）

4. 今後の予定

(1)全体会議 日程の提案

- ・ 12/18(水)13:30~16:00の実施にて決定。社団より別途連絡する。

(2)研修会 日程の提案

- ・ 2025年3月14日のフォーラム前（10:00~12:00）に以下内容を実施予定。

- ① 複合でのアラート委員会の役割と規定の整備および立ち上げ
- ② 準地区アラート既定の整備及び立ち上げのサポート

詳細については、企画提案書を元に木村東日本統括リーダーよりご説明いただいた。

5. その他

(1)社会福祉法人 全国社会福祉協議会（全社協）関連

- ・ 全社協と社団との間で締結済みの協定書に基づき、全社協の会議への参加要望あり。調整は別途行う。

(2)各MD活動報告等

【MD330：L 大屋 保】

11月2日に輪島の門前町にて支援活動を実施。今後は別地区でも支援活動ができるよう進めていく。また、全10箇所の社協との締結をする準備を進めている。

【MD331：L 浅野 敬一】

能登地区の支援が不十分であった。社協との締結準備は30%~40%ほどの進捗率となる。締結後の研修等を充実させ非常時に備えていきたい。フォーラムについても可能な限り参加者を募りたいと考えている。

【MD332：L 三瓶 浩一】

急遽門馬委員が欠席となったため、活動報告ができず。次回報告させていただく。

【MD333：L 若林 純也】

フォーラムを控えており、参加状況の確認など皆さまにご協力いただきたい。

【MD334：L 畑中隆之西日本統括リーダー】

能登での支援活動を10月末より週末（土日）定期的に行っている。輪島市や珠洲市を中心に災害ボランティアや海岸のゴミ清掃、倒壊家屋のゴミ出しを実施。炊き出しは断水地域を重点的に行っている。12月下旬まで行う予定。

【MD336：L 西尾 慎一】

能登支援については個々のクラブや個人で行った実績あり。また、本日第2回目のMDアラート委員会を実施予定。MDの活動規約について検討を行う予定。また、11/23(土)336-A地区にてアラートフォーラムを開催予定。

【MD337：L 高野 裕子】

能登の支援については前回報告した通り。12月19日にMD337の合同アラート会議を行う予定。準地区においてのアラート組織やアラート資金の確認、MD337地区にて災害が起こった場

合の対応についての確認を行う。

【木村知紀東日本統括リーダー】

これから寒さが厳しくなり、能登地区でも雪が降る季節となるため更なる支援が必要となると思われる。現在は 334-D 地区がメインで支援活動を行っているが、資金の問題等も含めプランを作成しなおす必要があると感じた。

【佐々木健太全域統括リーダー】

次年度「OSEAL フォーラム（札幌）」でもぜひアラート委員会の皆様にご協力いただきたい。

6. 次回、第 5 回アラート委員会開催日程（全体会議）

2024 年 12 月 18 日（水）13:30～16:00

・閉会の辞 24-25 年度 アラート委員会副委員長

藤井 信英

以上

2024 年 11 月 20 日

議事録作成人：

MD330 委員 大屋 保

MD332 アラート副委員長 三瓶 浩一

(2024 - 2025年度)

一般社団法人日本ライオンズ 第2回会則委員会 議事要録

日時：2024年9月10日(火) 15:00-17:00 ZOOM開催

◎出席者：

一般社団法人日本ライオンズ：

理事長	松浦 淳一	(岩見沢はまなす LC)
副理事長	喜多 友一	(城南上田 LC)
委員長 (MD335 前協議会議長)		
専務理事	中谷 豊重	(岸和田 LC)
副委員長 (MD337 協議会議長)	濱田 浩平	(長崎南 LC)

各複合地区会則委員：

330 複合地区	森川 明治郎	(西入間 LC)
331 複合地区	佐々木 忠康	(小樽 LC)
332 複合地区	荒川 友成	(郡山西 LC)
333 複合地区	岩沼 忠伺	(千葉ネオ LC)
334 複合地区	山本 基博	(恵那 LC)
335 複合地区	小鍛冶 正明	(奈良西 LC)
336 複合地区	松岡 諒	(福山久松 LC)
337 複合地区	高野 正勝	(佐賀葉がくれ LC)

オブザーバー：

日本ライオンズ法律顧問	池田 和司	(東京桜門 LC)
日本ライオンズ事務長	増澤 義治	(諏訪湖 LC)

以上

- 1 開会宣言 会則委員会委員長 中谷 豊重
- 2 日本ライオンズ理事長ご挨拶 理事長 松浦淳一
- 3 出席者自己紹介・確認
- 4 議事録作成人の指名 MD330 森川委員・MD331 佐々木委員を指名。
- 5 前回議事録の確認

議案:

1. 今年度委員会事業計画について

- ・中谷専務理事より資料を元に説明。今年度の会則委員会では、
- ・役員必携・ライオンズ必携改訂について
- ・定款変更について
- ・コンプライアンス規約について、国内の規定と、国際協会との規定とのすり合わせなどを中心に行っていく予定。

2. コンプライアンス規定について

- ・国際協会コンプライアンス規定について ...参考資料 1
- 昨年度会則委員会・理事会からの申し送り事項により、コンプライアンスについては今年一年をパイロット期間とし、フィードバックを受けつつ改めて規定を作成していく予定である。O S E A L 調整事務局より送られた国際協会のコンプライアンス規定と日本ライオンズのコンプライアンス規定の整合性等について今後検討が必要と思われる。前述の通りフィードバックを受けながら、国際協会と日本の規定のすり合わせを次回以降少しずつ進めていく予定である。

3. ライオンズ必携および役員必携について

- ・発行についての手順および作業について
 - 中谷専務より今年度の内容見直しを進める手順として、まずは目次から精査し、必要のない内容を削除するなど見直しを行うという提案。その他迅速に修正を行うことに重点を置いた、会則および付則の掲載順などが提案された。次回委員会にて改めて意見をうかがう。またライオンズ必携第61版の前文に掲載されている序文の一部について意見が寄せられていることから、記載をどうするかについて意見が交わされた。約40年前の当時の会則委員会・議長会で作成されたものであり、ライオンズの歴史でもあるためすべてを削除するわけではなく一部を改訂し年表の前に掲載するのはどうかという意見あり。
- ライオンズ必携の構成については共通の場で話し合いが必要であり、各複合地区会則委員会において、どのような構成が望ましいか検討して、早い段階で意見集約して日本ライオンズ事務局にメールにて連絡をする。
- そのうえで各複合地区の意見を取り入れた構成を基に、たたき台の改正素案を330複合地区で取りまとめ、その素案を会則委員会で討議して最終的な改正素案を取り纏めて、各複合地区及び各準地区でさらに検証し理事会を通じて各複合地区年次大会に共通提案として諮り承認を得て改正する。

4. ・定款変更案について

・各委員より変更案についての意見確認

●定款改正については、大きな課題としてガバナーの任期と社員の任期の連動性について現時点では1ヶ月のずれがあり、その間に緊急事態が発生した場合などを考慮し、どのような期間選任方法が望ましいか意見交換。まずは中谷委員長・増澤事務長・池田法律顧問の三者会談で改正素案を検討する予定であるが、会則委員会においても議論をして理解を深めていきたいと考えている。定款に表記しなくても運用でできる部分は運用上の取り扱いで対処する方法も一つの選択肢として良い方法ではないかとの意見があり、結論は出さずに今後柔軟な運用を期待する。

国際理事会方針書に則り、定款変更は年次大会でも議論すべきではないかという意見については、日本の法律上、社団法以外のことを定款に付加することは難しいと法律顧問より見解が示された。

5. その他

●日本ライオンズへ寄せられたドネーションの運営費への転用に関する質問について、中谷委員長より回答について意見が募られた。

理事会方針書第15章Bの1の規定を遵守することは当然であるが、これまでの慣例的運用の部分で役員必携140ページの記載を参考にされてきた経緯も無視はできないので、規則としては理事会方針書第15章Bの1の規定を遵守することとして、慣例的な取り扱いの役員必携記載の運用は当事者であるクラブ理事会や例会で判断していただくこととする見解と回答する。

問い合わせの運用方法についても見直しを行いたいと委員長より発言があり、一度理事会でも協議する予定。

6 閉会挨拶 会則委員会副委員長 濱田 浩平

次回開催：2024年10月28日（月）15：00～17：00（ZOOM開催）

以上

議事録作成人

330 複合地区

森川 明治郎

331 複合地区

佐々木 忠康

2024~2025 年度 第 3 回会則委員会(WEB) 議事要録

日時:2024年10月28日(月) 15:00~17:00

場所:WEB

出席者

一般社団法人 日本ライオンズ

理事長 松浦 淳一 (岩見沢はまなす LC)

委員長・専務理事 中谷 豊重 (岸和田 LC)

副委員長 濱田 浩平 (長崎南 LC)

各複合地区会則委員:

3 3 0 複合地区 森川 明治郎 (西入間 LC)

3 3 1 複合地区 佐々木 忠康 (小樽 LC)欠席

3 3 2 複合地区 荒川 友成 (郡山西 LC)

3 3 3 複合地区 岩沼 忠伺 (千葉ネオ LC)

3 3 4 複合地区 山本 基博 (恵那 LC)

3 3 5 複合地区 小鍛冶 正明 (奈良西 LC)

3 3 6 複合地区 松岡 諒 (福山久松 LC)

3 3 7 複合地区 高野 正勝 (佐賀葉がくれ LC)

オブザーバー:

日本ライオンズ法律顧問 池田 和司 (東京桜門 LC)

日本ライオンズ事務局長 増澤 義治 (諏訪湖 LC)

3 3 1 複合地区コンプライアンス委員会副委員長
鈴木 善一 (千歳 LC)

① 開会宣言 委員長 中谷 豊重

② 日本ライオンズ理事長挨拶

松浦淳一理事長が挨拶をした

③ 出席者自己紹介・確認

④ 議事録作成人指名

3 3 4 複合地区 山本 基博

3 3 5 複合地区 小鍛冶 正明

⑤ 前回議事録確認

前回議事要録(2024年9月10日WEB開催)の議事録を承認した

議案

① ライオンズ必携および2024~2025年度役員必携について

- (1) 掲載事項について中谷豊重委員長より国際協会からの公式通達により、ライオンズ必携2023~2024年第61版P72(3)(b)及びP63第8条3項第2文を資料に記載の通り改定する。但し、理事会方針書の変更を確認の上、必携等変更のための情報として活用する。
- (2) 発行スケジュールについて2022-23版第60版の工程表を確認すると概ね2~3か月で発行している。ライオンズ役員必携は次期ガバナーが活用することを想定して3月末までに発行したい。ライオンズ必携は役員必携と同時進行で進め、年内に構成案を固めたい。
- (3) ライオンズ必携の目次構成について
MD337(高野委員)…複合地区としてはまだ検討できていない。
MD336(松岡委員)…特に問題は無い。序文は作者の個人的な思想が含まれているので、割愛すべきと考える。必携には地区会則が複合地区会則の中に含まれているので、地区会則を独立して構成してはと考える。
MD335(小鍛冶委員)…特に各地区からは意見が出ていない。できるだけ早い時期の発行が望ましい。
MD334(山本委員)…複合地区内での議論は進んでいない。
MD333(岩沼委員)…特に問題は無い。地区会則を独立させることに賛同。会則の見直しは会則委員会としてではなく、執行役員会の中で検討すべきと考える。
MD332(荒川委員)…特に異論ない。発行時期はできる限り前倒しでお願いする。
MD330(森川委員)…各複合地区・各準地区はそれぞれの事情に合わせた会則を採用すべき。複合地区としては複合地区会則改定の準備を進めている。各準地区においても独自の会則案を策定し、承認を得る準備をしている。
- (4) ライオンズ必携序文(P17~29)について
中谷委員長…変更案について作成するのでその際に意見をいただく。
委員からは特に異論はなく、削除・変更等委員長の試案で議論する。

② コンプライアンス委員会の設置について

(1) 各複合地区からの報告

- MD337(高野委員)…複合地区・準地区での立ち上げを目指している。
- MD336(松岡委員)…ガバナー協議会にてコンプライアンス規定が承認された。常設委員会としてではなく、コンプライアンス違反が発覚した時点で委員会を立ち上げて、問題解決をする手順を定めた規定となっている。

MD335(小鍛冶委員)…各地区にてコンプライアンス委員会を立ち上げる方向で進んでいる。複合地区のコンプライアンス規定を作成する準備をしている。

MD334(山本委員)…複合地区会則委員会がコンプライアンスに関する相談窓口の機能を持たせ、各地区・各クラブにコンプライアンス委員会を立ち上げ、その段階での解決が望ましいと考える。複合地区としてのコンプライアンス委員会は必要に応じてその都度立ち上げる方法で検討している。

MD333(岩沼委員)…各地区に於いてはまだ特に動きは無い。複合としては形はできているが、中身の検討には至っていない。

MD332(荒川委員)…コンプライアンス委員会を作る必要はなく、必要に応じて作れば良いと考える。

MD331(鈴木代理)…コンプライアンス委員会の組織はできたが、内容の検討はできていない。

MD330(森川委員)…会員は招請されてライオンズに入会し、理事会で承認された方であり、当然立派な方が入会している。会員を除名する権限はクラブのみが持っていて、問題が発生した場合に誰がどういった権限でジャッジするのか説明ができない。従って 330 複合地区としては不要と考える。

(2) 質疑

森川委員…コンプライアンス委員会の規則はどのレベルで、どの組織の規則として作成するのか？

中谷委員長…何かをジャッジする規定ではなく、紛争等が発生した場合の手続き規定を作成するもので、行為の良し悪しをジャッジすることは無い。

松岡委員…日本ライオンズとして統一した規定を作成するための議論はできない。この委員会は情報共有する場と考える。MD336 のコンプライアンス規定は複合地区組織構成員を対象とした規定であり、他の組織(地区・クラブ)は対象としていない。ガバナー協議会の内規として策定した。

中谷委員長…コンプライアンス規定については理事会でも議論する。

松浦理事長…一部 MD に於いて問題が発生している。その解決はそれぞれのクラブ・地区ですることと考える。日本 LC は事情を踏まえて各クラブ・地区にコンプライアンス違反に対する警鐘を鳴らすことを目的としている。

③ 定款変更について

中谷委員長…定款の変更は委員会で議論するより、日本ライオンズで議論することとする。役員任期に関しては様々な考え方があるので、法律顧問、増澤事

務局長等とも打ち合わせをする。その後たたき台を作成の上、委員会で協議の場を持ちたい。

④ その他

(1) 会則関係問い合わせについて

質問2 ライオンズ必携 P72(3)(b)第2副地区ガバナーの資格は「ゾーン・チェアパーソンまたはリジョン・チェアパーソンあるいはキャビネット幹事またはキャビネット会計として全期または過半の期間務めたものでなければならない」について

中谷委員長…一般社団法人日本ライオンズの社員の任期はガバナーの任期(国際大会閉会時から次の年度の国際大会閉会時まで)に合わせるべきと考える。委員の意見を聞きたい

岩沼委員…7/1 から 6/30 の会計年度に合わせるべき

山本委員…中谷委員長の意見に賛同する。ライオンズのルールに従って運営することが望ましい。そのうえで年度の変わり目で問題のない運営を求める。

森川委員…年度の変わり目でスムーズに引き継がれることは重要なこと。6/1~6/30 は会計年度、ガバナー任期(大会終了時まで)との間にずれがある。ずれの発生に伴い役員任期の過半の日もガバナー任期でスタートするのか会計年度でスタートするのかでずれが発生する。従って会計年度に社員の任期を合わせることが良いと考える。

中谷委員長…顧問と相談する。

中谷委員長…質問事項に関しては基本的に会計年度を基準とする考え方で、回答する。

⑤ その他

(1) 次回委員会日程

2024年12月3日(火) 15:00~17:00 WEB

2025年1月14日(火) 15:00~17:00 対面(日本ライオンズ事務局)

閉会挨拶

濱田浩平会則委員会副委員長が閉会挨拶をした

以上

議事録作成人

3 3 4 複合地区 山本 基博

3 3 5 複合地区 小鍛冶 正明

第2回 YCE 委員会議事録

開催日：2024年10月10日（木） 15:00～17:00

場所：日本ライオンズ事務所（東京・八重洲）

出席者リスト：

一般社団法人日本ライオンズ：

理事長	松浦 淳一	(岩見沢はまなす LC) 【WEB】
専務理事	中谷 豊重	(岸和田 LC) 【WEB】
委員長	田中 雄一	(狭山 LC)
副委員長	廣田 晃一	(姫路中央 LC) 【欠席】

各複合地区会則委員：

330 複合地区	三宅 泰雄	(東京高輪 LC)
331 複合地区	繁富 敬史	(札幌中央 LC)
332 複合地区	洞口 勝則	(名取 LC)
333 複合地区	藤川 清幸	(前橋中央 LC)
334 複合地区	中田 勇一	(下諏訪 LC)
335 複合地区	団 英男	(神戸みなと LC)
336 複合地区	小銭 和明	(倉敷東 LC)
337 複合地区	松枝 伸行	(宇土 LC)
日本ライオンズ事務長	増澤 義治	(諏訪湖 LC)

1. 開会宣言 田中 YCE 委員長

・日本ライオンズ YCE 委員会は社団として率先して動くものではなく、あくまでも主体は8複合であり、その情報交換の場であることを改めて呼びかけた。

2. 出席者の自己紹介

・初めての対面会議であるため、各自自己紹介を行った。

3. 議事録作成人指名 MD330 三宅泰雄委員を指名。

4. 春期・夏期交換の報告事項について

① 春期・夏期派遣・来日最終人数の確認

・資料に基づき最終結果の報告。

② その他報告・共有事項・今期予定について

- MD330：前期MD4派遣では、MD4側の手続き方法が煩雑化。ホストファミリーが直前まで決まらないなど混乱があった。
- MD331：アプリケーションフォームへの記載事項の見落としにより、前期来日生で途中帰国した事例が有り反省点である。北海道は広い為札幌から各地への送迎が課題。
- MD332：派遣国のキャンプ開催日程が7月前半など早すぎて、中々参加出来ない。アジア地域の学校の事情など周知が必要では。来日生は皆東京に行きたがる。
- MD333：前期冬期5名受け入れ、40名のライオンズメンバーで歓迎した。夏期は9名受け入れ、新潟でキャンプ開催。日本に長期滞在中にYCE事業へ参加した来日生があり、その送迎は止むを得ず、「駅」で行った。このような場合も含め、来日生の送迎を空港までとするべきかどうか、協議したい。
- MD334：キャンプ費用の高騰が課題。参加者のコロナ前との意識の差を感じる場面が多々あった。保護者と子供との連絡が密となり、GPSの確認や現地との文化の差（食事の時間など）で保護者からクレームが発生、ホームシックになり易いなどの事例があった。
派遣選考会でも説明はしているが、注意していきたい。
- MD335：夏期24名の来日生があり、8日間キャンプ行ったが、内2名がコロナに罹った。キャンプではレオクラブのメンバーに運営に関わってもらい、よい結果となった。
- MD336：過去2年間、YCE活動を行っていなかったが今期より復活させ、まずは冬期に台湾より8名受け入れ予定。今までは複合内の4地区が別々にキャンプを開催していたが、今後は4地区合同で夏・冬合同で行う予定。キャンプでは来日生と年の近いレオクラブの会員に関わってもらっている。
- MD337：シンガポール一本に絞り、YCE体制の再構築を目指す。夏はMD335を通じて3名をマレーシアへ派遣。

○ その他報告・各MDからの相談事項

- ・昨年度窓口の見直しを行い、窓口フリー国を設けている。すでに連絡が来ている地区もあるが、直接やりとりを行うことになるので、改めてご理解をお願いします。
- ・各MDでの取り組みの共有について
キャンプを中心となって行う地区の選定基準や、各MDでどのようなシステムで行われているかについてや、YCE委員長の選任基準について報告。

・その他

来日生が互いに連絡を取り合い、それにより不平不満などが発生するなど問題がある。
また、子供たちを期間中は1人にしないことなどを確認した。

・送迎について

MD333 より相談のあった来日生の送迎について、海外ではわりとざっくりと行われているようだが、日本においては保険の範囲や親との契約、有事の場合の責任の所在など考慮すべき点がある。

YCE 委員会統一見解としてどうするか、まずは各MDで意見をまとめていただき、次回委員会にて協議する。

5. 今年度冬期派遣予定について

資料を元に、現時点での予定人数の確認。

MD335 から報告されたマレーシア派遣の人数はMDへ案内を出し報告いただいた数である。2回目以降は各MDよりマレーシアへ直接連絡をする。

6. その他

・ホストファミリー手引きについて

現在、社団として作成しているマニュアルの中にホストファミリー向けの手引きがないため、日本ライオンズとして、できれば今期中に来期の運用へ向けて作成したい。
今回配布した資料を元に、次回委員会にて皆さんの意見をお伺いする。

・YCE 幹事旅行会社について

MD335 よりマレーシアに派遣する YCE 生については、空港へ集合し、全員同じ便へ搭乗予定である。まずはマレーシアへの派遣で様子を見ていただき、チケットの手配は、どこが責任をもって行うかなど、今後統一見解を持っていきたい。

個人の場合、安くは手配できるが安全面での懸念が大きく、大手の場合サービスと安全性は問題が少人数だと利用しにくいなどの欠点がある。委員長より今期は子供たちの安全を第一に考え、個人旅行ではなく、ツアー会社を通じての手配をお願いしたいと呼びかけあり。各MDより幹事旅行会社名を社団へ提出いただく。

・キャンプについて

・キャンプ情報は基本的にディレクトリに載せていただくよう、日本ライオンズ YCE 委員長としてはお願いしたい。但し、最終判断は各地区に任せる。

・キャンプは、基本複合地区が主催、準地区が準備実行と言う地区が多い。

・MD333より、キャンプ日程は、(途中で何処かへ行ってしまいうケースもあるので) 来日日程の最後にした。

MD Y C E 委員会の中で委員長補佐として、特別委員が事務を担当している。

・キャンプ参加生のMD間での交換について提案があり、今後詰めていきたい。

・ **ヨーロッパフォーラム参加について**

MD330 前委員長へ現地より、今年度ヨーロッパフォーラムへの日本からの Y C E 関係者の参加についての問い合わせあり。今までは MD334 がヨーロッパの国をすべて担当していたため、MD334 Y C E 委員長がヨーロッパフォーラムへ参加し人数など各種交渉を行っていたが窓口の変更などを考慮し、今年度は参加を見送ることで決定。

・ **その他**

担当窓口制度が変更となり、フリー国枠が半数以上となったことで、ディレクトリに情報に乗せた場合、東京への来日希望が集中するのではないかとの懸念がある。

ディレクトリを通じての正式な申込については、できる限りは受け入れてほしいが、断ることも大切であると意見あり。

その他、担当窓口への人数調整や窓口国への連絡依頼のほか、MD単位で解決が難しい問題は、委員会の場で共有の上解決を図るなど、8 MD で情報共有を行いながら進めていくことを確認した。

7. **次回開催日程**：2024年12月2日(月) 10:00～ ZOOM 開催

8. **松浦理事長ご挨拶 (zoom)**：

コロナ後再開で新たな局面を迎えた。YCE 事業はライオンズの根幹にて、8 MD が力を合わせて1年間頑張りましょう。

9. **閉会の辞**： 増澤事務長

以上

議事録作成人：

330 複合地区委員 三宅 泰雄

2023-24年度YCE事業 春・夏期派遣および来日予定数 最終版

資料 1

2023-2024 春・夏期派遣生人数一覧

派遣先国名	略称	通信窓口	330	331	332	333	334	335	336	337	合計
無し・集計中				集計中					無し		
タイ	TH	330	3		1						4
クアム		330	5								5
ノルウェー	N	332		調整中							0
スロベニア	SL	333			1						1
ポーランド	PO	333	1								1
リトアニア					1			1			2
チェコスロバキア	CS	333			1						1
スイス	S	331			0						0
エストニア	ES	334			1						1
ベルギー	B	334			2						2
イタリヤ	IT	334			5						5
ドイツ	G	334			5						5
フランス	F	335	1								1
ルーマニア	RO	335					2				2
ハンガリー	HU	335									1
イスラエル	IS	336							0		0
セルビア	SR	336							0		0
モルドバ	MV	336							0		0
チキラス	TX	332			1						1
コロンブ	CO	332		2							2
アルバータ (カナダ)	AB	335						2			2
ミシガン	MI	335					2				2
マサチューセッツ	MA	336							0		0
カンザス	KS	337								5	5
MD4	CA	330	4		1						5
アラジル	BZ	333									0
メキシコ	MX	333				0					0
オーストラリア	A	335						2			2
ニュージーランド	NZ	335							3		3
マレーシア	ML	335				9		11			23
インド	INDIA	335									0
台湾	RC	336							0		0
シンガポール	SN	337								12	12
			13	0	5	4	22	23	0	20	86

2023-2024 春・夏期来日生人数一覧

国名	略称	通信窓口	330	331	332	333	334	335	336	337	合計
無し									無し		0
タイ	THJ	330	7								7
クアム		330	3								3
スイス	SJ	331		2			1	1			4
スベイン	SPJ	331		2				2			4
フィンランド	FNJ	331		4			2	1			7
ノルウェー		332			3						3
スロベニア	SLJ	333				1		1			2
ポーランド	POJ	333				1					1
リトアニア						1		1			2
チェコスロバキア	CSJ	333				2		0			2
エストニア	ESJ	334									0
ベルギー	BJ	334									0
イタリヤ	ITJ	334					7				7
ドイツ	GJ	334					4				4
ルーマニア	ROJ	335						2			2
ハンガリー	HJ	335									1
オランダ	HJ	335	1					1			1
フランス	FJ	335	3				1	1			1
ハンガリー	HUJ	335				2		1			1
イギリス	EJ	335						1			1
サウスカロライナ	SCJ	333		1							1
アルバータ (カナダ)	ABJ	335						1			1
オンタリオ (カナダ)		335						1			1
ミシガン	MIJ	335									0
マサチューセッツ	MAJ	336							0		0
カンザス	KSJ	337									0
アラジル	BZJ	333									0
メキシコ	MXJ	333				2	1	1			5
オーストラリア	AJ	335									0
ニュージーランド	NZJ	335									0
インドネシア	INDJ	335						1			1
台湾	RCJ	336									0
マレーシア	MLJ	335							6		6
インド	INDIAJ	335							1	0	1
			16	8	3	9	16	25	0	0	69

MD335:追加
スロバキア
オンタリオ (カナダ)

2024-25年度YCE事業 派遣および来日予定数

※MD330・332・333は冬期は事業を行わない予定。MD336は台湾からの受け入れのみ、MD337は受け入れのみの予定。

2024-2025 冬期派遣生人数一覧

派遣先国名	略称	窓口	330	331	332	333	334	335	336	337	合計
無し・集計中											
タイ	TH	MD330									0
クアム		MD330									0
フィンランド	FNI	MD331									0
ノルウェー	N	MD332									0
スロベニア	SL										0
ポーランド	PO	MD333									0
リトアニア											0
チェコスロバキア	CS										0
スイス	S	MD331									0
スペイン	SP	MD331									0
エストニア	ES	MD334				2					2
ベルギー	B	MD334									0
イタリア	IT	MD334				7					7
ドイツ	G	MD334				4					4
ルーマニア	RO										0
イスラエル	IS	MD336									0
セルビア	SR	MD336									0
モルドバ	MV	MD336									0
コラド	CO	MD332									0
チキリス	TX	MD332									0
アルバータ (カナダ)	AB										0
ミシガン	MI										0
マサチューセッツ	MA	MD336									0
MD4	CA	MD330									0
ブラジル	BZ	MD333									0
メキシコ	MX	MD333									0
オーストラリア	A										0
ニュージーランド	NZ	MD335									0
マレーシア	ML	MD335	2			2	4	7			15
インド	INDIA										0
台湾	RC	MD336									0
シンガポール	SN	MD337	2	0	2	0	17	7	0	0	28

2024-2025 冬期来日生人数一覧

国名	略称	窓口	330	331	332	333	334	335	336	337	合計
無し											0
タイ	THU	MD330									0
クアム		MD330									0
スイス	SJ	MD331									0
スペイン	SPJ	MD331									0
フィンランド	FNI	MD331									0
ノルウェー	NZJ	MD332									0
スロベニア	SLJ										0
ポーランド	POJ										0
リトアニア											0
チェコスロバキア	CSJ										0
エストニア	ESJ	MD334				0					0
ベルギー	BJ	MD334									0
イタリア	ITJ	MD334				7					7
ドイツ	GJ	MD334				5					5
ルーマニア	ROJ										0
イスラエル	ISJ	MD336									0
セルビア	SRJ	MD336									0
モルドバ	MVJ	MD336									0
チキリス	TXJ	MD332									0
アルバータ (カナダ)	ABJ										0
ミシガン	MIJ										0
マサチューセッツ	MAJ	MD336									0
ブラジル	BZJ	MD333									0
メキシコ	MXJ	MD333									0
オーストラリア	AJ										0
ニュージーランド	NZJ	MD335									0
インドネシア	INDJ										0
台湾	RCJ	MD336							8		8
マレーシア	MLJ	MD335	2		2	13	14			3	34
インド	INDIAJ										0
シンガポール	SNJ	MD337	2	0	2	0	25	14	8	11	62

資料2

2024-25年度ライオン誌日本語版委員会 第4回会議 議事録

日時	2024年11月6日(水)14:00～16:00
場所	一般社団法人日本ライオンズ ウェブ会議室 (Zoom)
出席者	<p>国際理事 濱野 雅司 (埼玉県・岩槻 LC) 国際理事 城阪 勝喜 (大阪港 LC)</p> <p>【一般社団法人日本ライオンズ】</p> <p>理事長 松浦 淳一 (北海道・岩見沢はまなす LC) *欠席 専務理事 中谷 豊重 (大阪府・岸和田 LC) PRマーケティング委員会委員長 星野 勝美 (群馬県・太田 LC) PRマーケティング委員会副委員長 佐藤 裕幸 (新潟県・柏崎日本海 LC)</p> <p>ライオン誌日本語版委員</p> <p>編集長/337 複合地区委員 瀧野二世 (大分 LC) 330 複合地区委員 田中 明 (埼玉県・和光 LC) *欠席 331 複合地区委員 馬場 哲也 (北海道・函館東 LC) 332 複合地区委員 藤谷 文雄 (秋田県・大曲 LC) 333 複合地区委員 三枝 久夫 (栃木県・佐野西 LC) *欠席 334 複合地区委員 前田 磨 (静岡県・三島 LC) 335 複合地区委員 北岸 秀規 (滋賀県・大津びわこ比叡 LC) 336 複合地区委員 佐々木孝之 (岡山 LC) 日本ライオンズ事務長 増澤 義治 (長野県・諏訪湖 LC)</p>

星野委員長の開会あいさつに続き、濱野国際理事、城阪国際理事からブラジルでの国際理事会に関する報告を兼ねたあいさつと、中谷専務理事のあいさつがあり、出席者の確認を行った後に議事に入った。

議案 1	ライオン誌日本語版の運営
内容	<p>① 2024年7～9月ライオン誌関係会計報告</p> <p>9月末までの会計報告を確認した。収入とライオン誌直接出版費は前月からほぼ動きなし。デジタル版関連費では8月に完了したウェブマガジンの改修費が支出されたとの報告を受けた。</p>
決定事項	①報告内容を了承した。

<p>議案 2</p>	<p>ウェブマガジン編集関係</p>
<p>内容</p>	<p>① 2024年11月号(11月1日公開)出来 11月号の出来に関して委員からの指摘や意見はなし。</p> <p>② 2024年12月号～2025年3月号更新予定(案) 各号で予定している記事を確認。12月号「取材レポート」では既に取材済みの活動に加え、能登豪雨発生後の334-D地区の支援活動に関するレポートをまとめる。パタヤ・フォーラムの記事は参加予定の前田委員が写真を提供。国際会長公式訪問は参加予定の淵野編集長と北岸委員が取材を担当する。 2月号に関しては、淵野編集長へ取材依頼があった12月中旬実施予定の事業の内容について協議し、取材対象として取り上げるか協議した。また、3月号の取材レポート対象候補の中から2件の奉仕活動を選んだ。 取材レポートで取り上げるクラブが特定の複合地区に集中する傾向があることについて、八つの複合地区を偏りなく掲載出来るよう、過去の掲載データを元に方策を検討してはどうかとの提案が馬場委員からあった。</p> <p>③ ウェブマガジン・アクセス状況 Googleが提供するアクセス解析ツール Google Analytics による10月のアクセス状況レポートを確認。月初のメールニュースやLINEメッセージの配信時にアクセスが増加していることなどを把握した。</p> <p>④ ライオン誌委員による取材 前回委員会での協議を踏まえ、取材時の旅費補助に関して修正を加えたライオン誌日本語版委員会取材マニュアル(案)を確認した。</p> <p>⑤ SNSによる写真投稿募集 前回委員会でFacebookのグループ機能を利用し奉仕活動写真を募集することを決定したが、グループを公開・プライベートのどちらにするか検討した。</p>
<p>決定事項</p>	<p>②2月号取材レポートでは334-D地区に協力を依頼し能登豪雨被災地支援を取り上げる。 ④ライオン誌日本語版委員会取材マニュアルを採用することを決定した。 ⑤奉仕活動写真の募集を公開グループで行うことを決定した。</p>

<p>議案 3</p>	<p>印刷版編集関係</p>
<p>内容</p>	<p>① 2024年秋号(10月25日発行/79,800部発行)出来 秋号の出来を確認。星野委員長から誤植1箇所の指摘があった。</p> <p>② 2025年冬号(1月25日発行予定)台割(案) 前回委員会の決定に基づき、4ページ増の40ページで作成した台割案を確認。国</p>

	<p>際会長公式訪問の記事のため、渕野編集長によるインタビューの準備を進めていることが報告された。</p> <p>③ 2025年冬号企画案</p> <p>表紙シリーズ「日本の世界遺産」と特集「少人数クラブ(仮題)」の企画案を検討。表紙の候補として世界遺産3カ所の写真について意見を出し合った。</p> <p>特集では会員純増に成功したクラブと、地域に大きく貢献する奉仕活動を実施するクラブを取り上げる事、取り上げる少人数クラブの選考方法について協議した。</p>
決定事項	<p>③表紙は北海道・北東北の縄文遺跡群の写真を候補とし、地元クラブに協力を依頼する。特集企画では、少人数クラブの目安を会員数15人以下とすること、取り上げるクラブは会員純増のデータと、委員から推薦を元に選考する。また、対象クラブへの質問事項についても各委員がアイデアを出し合う。</p>

議案4	その他
内容	<p>① 『ライオンズ・スクール』改訂</p> <p>事前に配布された修正済み改訂版を確認した。</p> <p>② ウェブマガジン普及策</p> <p>濱野国際理事から、ウェブマガジン普及のためにLionPortalに登録された会員のEメールアドレスに案内メールを送信することについて、国際本部のマーケティング部及びテクノロジー部に確認し、ライオン誌からのメール送信に問題はなく、ライオン誌編集長にはLionPortalからダウンロードする権限があるとの回答と、大量のメール送信を安全に行える環境整備が必要との指摘があったことが報告された。これに関し、3社のメール配信システムの料金を比較検討した。</p> <p>③ ライオン誌公式 SNS</p> <p>SNS 公式アカウントの登録者数の推移を確認した。</p>
決定事項	<p>①改訂作業を完了し、ウェブマガジンからのダウンロードを開始する。</p> <p>②比較した3社のうち、最も安価な「オートビズ」のメール配信システムを利用することを決定。メール送信開始に向けて準備を進める。</p>

次回開催予定	<p>第5回：12月6日(金) 14:00～16:30 日本ライオンズ事務所</p> <p>第6回：1月7日(火) 14:00～16:00 Zoom</p>
--------	--

議事録作成:藤谷文雄(332複合地区委員)

(報告第2号)

● 会員並びにクラブ活動状況報告集計表他

- ・ サバンナ基本集計表 2024年12月度
- ・ サバンナLCIF献金実施状況一覧 2024年12月度
- ・ LCIF1000ドル寄付者一覧 2024年7月～12月

サバナン基本集計表 2024年12月度

331-B		アクティビティ		労力奉仕		会員異動				家族会員			学生会員		レオライオン会員		若年成人会員		例会出席率	子家族会員除く								
地区	R	Z	クラブ名	件数	金額	件数	時間	期首	前月末	入会	退会	当月末	女性	世帯数	子会員数	特典員数	会員数	特典会員	会員数	特典会員	会員数	特典会員	会員数	特典会員	会員数	特典会員		
331-B	1	1	鋤路	0	0	0	0	25	27	0	0	27	7	3	7	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100	20	
331-B	1	1	白糠	0	0	0	0	7	7	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100	7	
331-B	1	1	樺茶	0	0	0	0	34	34	0	0	34	4	4	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	65	30	
331-B	1	1	鋤路みなと	1	100,000	0	0	53	55	0	0	55	17	10	15	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	91.6	40	
331-B	1	1	鋤路渥原	2	80,000	0	0	17	17	0	0	17	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100	17	
331-B	1	2	根室	1	100,000	0	0	35	36	1	0	37	14	9	10	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	88.8	27	
331-B	1	2	羅臼	0	0	2	4	15	15	0	0	15	6	6	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100	9	
331-B	1	2	鋤路めさまい	3	149,730	0	0	65	64	0	0	64	21	19	27	27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	79.7	37	
331-B	1	2	中標津	1	13,000	0	0	15	16	0	0	16	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100	16	
331-B	1	2	鋤路ゆやけ	3	186,300	0	0	49	45	0	0	45	3	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	70.9	43	
			リジョン小計	11	629,030	2	4	315	316	1	0	317	76	53	71	71	0	0	0	0	0	0	0	0	0	246		
331-B		アクティビティ		労力奉仕		会員異動				家族会員			学生会員		レオライオン会員		若年成人会員		例会出席率	子家族会員除く								
地区	R	Z	クラブ名	件数	金額	件数	時間	期首	前月末	入会	退会	当月末	女性	世帯数	子会員数	特典員数	会員数	特典会員	会員数	特典会員	会員数	特典会員	会員数	特典会員	会員数	特典会員	会員数	特典会員
331-B	2	1	旭川	50	324,056	2	72	27	28	0	2	26	7	3	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	77	23	
331-B	2	1	旭川大雪	0	0	0	0	39	40	0	0	40	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	70.5	40	
331-B	2	1	旭川平和	29	88,798	0	0	29	29	0	0	29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	80.3	29	
331-B	2	1	当麻	5	238,985	4	7.5	16	16	0	0	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	93.7	16	
331-B	2	1	愛別	1	70,000	0	0	23	23	0	0	23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	82.6	23	
331-B	2	1	東川	0	0	0	0	28	28	0	0	28	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	71.4	28	
331-B	2	1	比布	0	0	0	0	15	13	0	0	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	61.5	13	
331-B	2	2	旭川中央	0	0	0	0	14	14	0	0	14	3	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100	12	
331-B	2	2	富良野	27	306,058	1	8	60	63	1	1	63	13	6	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	87.9	57	
331-B	2	2	旭川東	0	0	0	0	14	13	1	0	14	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	50	14	
331-B	2	2	上富良野	0	0	0	0	31	34	0	0	34	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	82.8	34	
331-B	2	2	旭川ナカマド	1	16,920	1	11	27	29	0	2	27	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100	27	
331-B	2	2	旭川クリスタル	0	0	1	20	14	16	0	0	16	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	87.5	16	
331-B	2	2	旭川パーチャル	1	0	0	0	20	21	0	0	21	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100	21	
			リジョン小計	114	1,044,817	9	118.5	357	367	2	5	364	39	11	11	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	353		
331-B		アクティビティ		労力奉仕		会員異動				家族会員			学生会員		レオライオン会員		若年成人会員		例会出席率	子家族会員除く								
地区	R	Z	クラブ名	件数	金額	件数	時間	期首	前月末	入会	退会	当月末	女性	世帯数	子会員数	特典員数	会員数	特典会員	会員数	特典会員	会員数	特典会員	会員数	特典会員	会員数	特典会員	会員数	特典会員
331-B	3	1	帯広	19	38,000	0	0	25	25	0	0	25	6	5	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	78.9	19	
331-B	3	1	本別	1	50,000	1	8	26	26	0	1	25	4	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	68	24	
331-B	3	1	十勝池田	1	30,000	0	0	16	16	0	0	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	62.5	16	
331-B	3	1	音更	5	246,000	0	0	44	43	0	0	43	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	65.1	43	
331-B	3	1	浦幌	4	80,000	0	0	16	15	0	1	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	57.1	14	
331-B	3	1	豊頃	21	146,173	0	0	19	19	0	0	19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	84.2	19	
331-B	3	1	幕別	19	80,748	0	0	16	17	0	0	17	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100	17	
331-B	3	1	帯広かしわ	2	167,880	0	0	24	24	0	0	24	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100	24	
331-B	3	2	帯広中央	0	0	0	0	26	27	0	0	27	5	5	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100	22	
331-B	3	2	帯広平原	3	266,466	2	94	28	30	0	1	29	4	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	69	27	
331-B	3	2	鹿追	2	74,767	0	0	17	18	0	0	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	83.3	18	
331-B	3	2	上士幌	1	50,000	1	20	19	20	0	1	19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	84.2	19	
331-B	3	2	芽室	0	0	0	0	24	23	0	0	23	5	5	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	77.7	18	
331-B	3	2	十勝清水	2	87,354	2	32	26	24	0	0	24	7	7	7	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	91.1	17	
331-B	3	2	帯広鈴蘭	2	64,680	2	15	17	16	0	0	16	4	4	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100	12	
331-B	3	2	帯広さくら	4	18,700	4	115	11	11	0	0	11	11	2	3	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	77.2	8	
			リジョン小計	86	1,400,768	12	284	354	354	0	4	350	52	31	33	33	0	0	0	0	0	0	0	0	0	317		
331-B		アクティビティ		労力奉仕		会員異動				家族会員			学生会員		レオライオン会員		若年成人会員		例会出席率	子家族会員除く								
地区	R	Z	クラブ名	件数	金額	件数	時間	期首	前月末	入会	退会	当月末	女性	世帯数	子会員数	特典員数	会員数	特典会員	会員数	特典会員	会員数	特典会員	会員数	特典会員	会員数	特典会員	会員数	特典会員
331-B	4	1	留萌	19	38,000	0	0	25	25	0	0	25	9	6	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	80	19	
331-B	4	1	羽幌	2	70,000	0	0	43	43	0	0	43	13	13	13	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	78.3	30	
331-B	4	1	留萌みなと	8	16,000	1	16	58	55	0	1	54	22	17	19	19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	83.3	35	
331-B	4	1	遠別	3	85,000	0	0	18	18	0	2	16	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	82.3	16	
331-B	4	1	増毛	1	120,000	1	5	27	26	0	0	26	3	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	59.6	25	
331-B	4	2	名寄	1	10,000	1	6	45	51	0	4	47	4	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	77	45	
331-B	4	2	士別	3	202,480	2	3	43	41	0	0	41	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	75	40	
331-B	4	2	美深	0	0	0	0	14	13	0	0	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	80.7	13	
331-B	4	3	稚内	2	125,840	1	4	27	27	0	0	27	10	6	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	90.4	21	
331-B	4	3	枝幸オホーツク	0	0	0	0	16	16	0	0	16	5	3	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	68.7	13	
331-B	4	3	幌延	0	0	0	0	18	18	0	0	18	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	69.4	18	
331-B	4	3	歌登	2	50,000	0	0	17	17	0	0	17	8	7	7	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	50	10	
331-B	4	3	猿払	0	0	0	0	22	23	0	0	23	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	43.4	23	
331-B	4	3	稚内北斗	5	285,529	4	147	74	74	0	0	74	23	12	21	21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	54	53	
			リジョン小計	46	1,002,849	10	181	447	447	0	7	440																

LCIF献金実施状況一覧 2024年12月度

R	Z	クラブ名	MJF一括		MJF分割		その他個人		その他クラブ		LCIF合計		期首からの累計		
			件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	
1	1	釧路	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		白糠	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		標茶	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30	2,400
		釧路みなと	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2,000
		釧路湿原	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	根室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1,340
		羅臼	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	125
		釧路めさまい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	37	481
		中標津	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	208
		釧路ゆうやけ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R合計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	88	6,554	
2	1	旭川	0	0	48	792	0	0	0	0	48	792	49	1,792	
		旭川大雪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	81	2,320	
		旭川平和	0	0	29	580	0	0	0	0	29	580	58	957	
		当麻	0	0	16	320	0	0	0	0	16	320	32	528	
		愛別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		東川	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29	492	
	2	比布	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		旭川中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	156	
		富良野	0	0	27	1,999	0	0	0	0	27	1,999	30	4,999	
		旭川東	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		上富良野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	32	217	
		旭川ナナカマド	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	56	924	
		旭川クリスタル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
旭川バーチャル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
R合計			0	0	120	3,691	0	0	0	120	3,691	379	12,385		
3	1	帯広	0	0	19	247	0	0	0	0	19	247	20	627	
		本別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25	825	
		十勝池田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		音更	0	0	0	0	0	0	1	561	1	561	2	1,441	
		浦幌	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	495	
		豊頃	0	0	19	380	0	0	1	248	20	628	20	628	
		幕別	0	0	17	238	0	0	0	0	17	238	34	578	
	2	帯広かしわ	0	0	24	312	0	0	0	0	24	312	24	312	
		帯広中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	485	
		帯広平原	0	0	0	0	0	0	1	365	1	365	1	365	
		鹿追	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		上土幌	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	260	
		芽室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	470	
		十勝清水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
帯広鈴蘭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
帯広さくら	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
R合計			0	0	79	1,177	0	0	3	1,174	82	2,351	166	6,486	
4	1	留萌	0	0	0	0	19	247	0	0	19	247	38	627	
		羽幌	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	59	1,270	
		留萌みなと	0	0	0	0	8	104	0	0	8	104	24	1,404	
		遠別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		増毛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	2	名寄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1,626	
		士別	0	0	40	800	0	0	0	0	40	800	40	800	
		美深	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	3	稚内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27	1,773	
		枝幸オホーツク	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		幌延	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		歌登	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	130	
		猿払	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	300	
稚内北斗	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	44	1,559			
R合計			0	0	40	800	27	351	0	0	67	1,151	245	9,489	
5	1	北見	2	2,000	0	0	0	0	0	0	2	2,000	37	5,500	
		置戸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		遠軽	0	0	25	325	0	0	0	0	25	325	25	325	
		北見白樺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	49	2,450	
		湧別	0	0	0	0	0	0	1	360	1	360	1	360	
		紋別オホーツク	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23	460	
		白滝	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	130	
		佐呂間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15	380	
	東北海道WEB	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	2	網走	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	45	1,861	
		美幌	0	0	24	573	0	0	0	0	24	573	24	573	
		津別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	33	2,120	
		北見中央	0	0	1	100	0	0	0	0	1	100	17	3,650	
網走桂		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	391		
端野	1	1,000	15	195	0	0	0	0	16	1,195	16	1,195			
R合計			3	3,000	65	1,193	0	0	1	360	69	4,553	296	19,395	
地区合計			3	3,000	304	6,861	27	351	4	1,534	338	11,746	1,174	54,309	

今期目標15万ドル		実績	\$54,309	36%
MJF	\$17,000	\$ 1000未満	\$37,309	

1000ドル献金者

2024~2025 1000ドル寄付					寄付額	回数	人数
月	R	Z	クラブ名	会員氏名			
7月	2	1	旭川	工藤 泰宏	1,000	7	4
	2	1	旭川大雪	猪俣 武	1,000	1	
	2	2	富良野	佐藤 信雄	1,000	13	
	2	2	富良野	奥野 裕史	1,000	4	
8月	4	1	留萌みなと	柳澤 豊	1,000	5	1
9月	1	1	釧路みなと	井田 正昭	1,000	22	5
	1	1	釧路みなと	大島 尚久	1,000	7	
	2	2	富良野	広瀬 寛人	1,000	6	
	5	2	網走	笈田 壽一	1,000	3	
	5	2	津別	松平 範慶	1,000	1	
10月	1	2	根室	足立 計昌	1,000	1	2
	4	2	名寄	村山 聡	1,000	7	
11月	5	2	北見中央	浅野 敬一	1,000	17	2
	5	2	北見中央	伊藤 光隆	1,000	6	
12月	5	1	北見	伊東 隆志	2,000	6	2
	5	2	端野	森谷 幸弘	1,000	3	

(報告第3号)

LCIF 交付金 使用状況中間報告

今年度、地区シェアリング交付金申請可能額➡34,036 ドル

◆これまでの申請状況◆

クラブシェアリング

(1) 2024年7月 旭川平和 LC

1,500 ドル 交付済 資料①

(2) 2024年10月 釧路ぬさまい LC

1,882 ドル 交付済 資料②



地区及びクラブシェアリング交付金申請書/DCG Application

提出先: lcifdistrictandclub@lionsclubs.org

1 申請の概要/Project Description

申請年月日/Application Date	2024 年/Year 7 月/Month 2 日/Date
申請者/Applicant 地区またはクラブを選択 (☑)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区 <u>331-B</u> (地区名を記入) <input checked="" type="checkbox"/> クラブ <u>旭川平和ライオンズクラブ</u> (地区名およびクラブ名を記入)
記入者氏名と連絡先/Contact Information ※LCIF や所属地区のリーダーからの内容確認に対応できる連絡先を記入	氏名 (漢字) : <u>重綱 博美</u> Name (ローマ字) : <u>Shigetsuna Hiromi</u> 電話/Phone: <u>090-1308-9633</u> E メール/Email: <u>shige@fan-arc.com</u>
1. 事業名/Project Name	第 51 回旭川平和ライオンズクラブ旗争奪少年野球大会
2. 実施場所/Project Location (市町村名、住所など)	当麻町 町営球場
3. LCIF への申請額(ドル) Amount of funds requested (\$)	1,500 ドル/\$
4. この事業で直接的に奉仕を受ける人々の数/The Number of Direct Beneficiaries	参加 16 チーム 参加選手数 245 名 審判団 12 名 アナウンス 4 名 計 261 人
5. この事業で取り組む課題 (箇条書きで簡潔に) Issues to be addressed 添付資料/Supplement attached <input checked="" type="checkbox"/> はい/Yes <input type="checkbox"/> いいえ/No	本大会は、小学 5 年生以下が参加する B クラスチームによる新人戦に当たる大会で有り、同クラスの公式戦は、本大会の外、1 大会のみであり次世代を担う少年少女の野球大会として数少ない実践の機会である。例年 200 人を大きく超える青少年支援となっている。
6. 事業の進め方 (協力団体等の情報も記入) Project Details & Collaborators	旭川平和ライオンズクラブと旭川軟式野球連盟が主催する野球大会。連盟が参加チームを募り当クラブが開催資金と運営の補助をサポートする。
7. スケジュールと計画/Plan of Action & Timeline	<ul style="list-style-type: none"> 2024 年/year 8 月頃/month 参加チーム及び運営状態の確認 2024 年/year 10 月頃/month 10 月 5,6 日 大会実施 _____年/year _____月頃/month

2 事業予算/Project Budget 下記の表を用いて事業全般の項目別予算を記入して下さい。

※必要に応じて行を増やしてかまいません。

※支出は項目別の経費は日本円で記載し、合計に日本円の合計金額と交付金を申請する月のライオンズレートでドル換算したドル建て金額の両方を記載してください。

※収入の「その他収入源」は円とドル（申請月のライオンズレートで計算）を併記し、合計はドルの金額を記載してください。

収入/Income (ドル/\$)		支出/Expenses (ドル/\$)	
(交付金のほか、他団体からの収入、クラブや地区がファンドレイジングで得る収入等、この事業で使用する全収入予算を記入)		(左に記入する収入を使い、この事業で支払う全経費を項目別に記入。交付金が費用の一部である場合には、どこに交付金が使われるのか明記)	
交付金申請額/Amount of DCG funds requested	1,500 ドル/\$	1 運営費(旭川軟式野球連盟)	216,300 円/¥
その他収入源/Other Sources	139,483 円/¥	2.用度品(メダル類 道北トロワイ)	133,980 円/¥
1.旭川平和ライオンズクラブ	868 ドル/\$		
2.	円/¥ ドル/\$	3.用度品 (看板類 スタークイン・木材デザイン)	30,250 円/¥
3.		4.	円/¥
4.		5.	円/¥
5.		6.	円/¥
6.		7.	円/¥
合計/Total Sum	2,368 ドル/\$	合計/Total Sum	380,530 円/¥ 2,368 ドル/\$



地区及びクラブシェアリング交付金申請書/DCG Application

提出先: lcifdistrictandclub@lionsclubs.org

1 申請の概要/Project Description

申請年月日/Application Date	2024 年/Year 10 月/Month 17 日/Date
申請者/Applicant 地区またはクラブを選択 (☑)	<input type="checkbox"/> 地区 331-B地区 (地区名を記入) <input checked="" type="checkbox"/> クラブ 釧路ぬさまいライオンズクラブ (地区名およびクラブ名を記入)
記入者氏名と連絡先/Contact Information ※LCIF や所属地区のリーダーからの内容確認に対応できる連絡先を記入	氏名 (漢字) :前田 益夫 Name (ローマ字) :Masuo Maeda 電話/Phone: 0 1 5 4 - 4 4 - 4 4 7 0 E メール/Email: nusamai@saturn.plala.or.jp
1. 事業名/Project Name	釧路ぬさまいライオンズクラブカップ (少年アイスホッケー大会)
2. 実施場所/Project Location (市町村名、住所など)	釧路市内 (K K S 釧路厚生社アイスアリーナ・春採アイスアリーナ)
3. LCIF への申請額(ドル) Amount of funds requested (\$)	1, 8 8 2 ドル
4. この事業で直接的に奉仕を受ける人々の数/The Number of Direct Beneficiaries	1 5 0 名
5. この事業で取り組む課題 (箇条書きで簡潔に) Issues to be addressed 添付資料/Supplement attached <input type="checkbox"/> はい/Yes <input checked="" type="checkbox"/> いいえ/No	日本製紙が釧路市より撤退したことにより大会数が激減し、少年のスポーツ環境整備と育成を兼ねて大会を引き継いだ。
6. 事業の進め方 (協力団体等の情報も記入) Project Details & Collaborators	・ 釧路学校アイスホッケー連盟 ・ 釧路市教育委員会 ・ 釧路市小中学校校長会 ・ 釧路アイスホッケー連盟
7. スケジュールと計画/Plan of Action & Timeline	<ul style="list-style-type: none"> • 2025 年/year 1 月頃/month 小学生大会 • 2025 年/year 2 月頃/month 中学生大会 • 年/year 月頃/month

2 事業予算/Project Budget 下記の表を用いて事業全般の項目別予算を記入して下さい。

※必要に応じて行を増やしてかまいません。

収入/Income (ドル/\$)		支出/Expenses (ドル/\$)	
(交付金のほか、他団体からの収入、クラブや地区がファンドレイジングで得る収入等、この事業で使用する全収入予算を記入)		(左に記入する収入を使い、この事業で支払った全経費を項目別に記入)	
交付金申請額/Amount of DCG funds requested	1, 882 ドル/\$	1.トロフィー	268 ドル/\$
その他収入源/Other Sources	ドル/\$	2.大会パンフレット	397 ドル/\$
1.			
2.		3.リンク利用料金	542 ドル/\$
3.		4.記念品	613 ドル/\$
4.		5.審判員依頼	62 ドル/\$
5.		6	ドル/\$
6.		7.	ドル/\$
7.		8.	ドル/\$
8.		9.	ドル/\$
9.		10.	ドル/\$
10.			
合計/Total Sum	1, 882 ドル/\$	合計/Total Sum	1, 882 ドル/\$

審 議 事 項

【議案第 1 号】

◆2025-2026 年度 3 3 1 - B 地区 地区ガバナー立候補者届出書

- ・地区ガバナー立候補者届出書
- ・推薦状
- ・次年度ホストクラブ同意書

【議案第 2 号】

◆2025-2026 年度 3 3 1 - B 地区 第一副地区ガバナー立候補者届出書

- ・第一副地区ガバナー立候補者届出書
- ・推薦状

【議案第 3 号】

◆2025-2026 年度 3 3 1 - B 地区 第二副地区ガバナー立候補者届出書

- ・第二副地区ガバナー立候補者届出書
- ・推薦状

2025-2026年度 331-B地区 地区ガバナー立候補者届出書

	届出年月日	2024年 12月 11日		
	所 属	第 1 R 第 1 Z 釧路みなと ライオンズクラブ		
	ふりがな	おおしま なおひさ		
	立候補者名	L. 大島 尚久		
	生年月日	S31年 9月 29日 68歳		
	自 宅	〒	085-0063	
		住 所	釧路市文苑3丁目54-1	
		電 話	0154-39-3700	
		携 帯	090-6871-6496	
		E-mail		
勤務先	〒	084-0906		
	住 所	釧路市鳥取大通3丁目12-4		
	勤務先名	医療法人社団 大島歯科医院	役職名	理事長
	電 話	0154-51-8251		
	E-mail			
ライオン歴 (年度順) ・入会 ・クラブ役職 ・準地区 ・複合地区役員 ・授賞 アワード 職 歴 主要なものを列記し、 その役職名を併記	2010年 11月 2013年～ 2014年 2014年～ 2015年 2016年～ 2017年 2020年～ 2021年 2021年～ 2022年 2022年 5月 2022年 7月～ 2023年 7月～ 2024年 7月～ 2024年 11月	11月 2014年 2015年 2017年 2021年 2022年 5月 7月～ 7月～ 7月～ 11月	釧路みなとライオンズクラブ 入会 331-B地区レオ・ライオネスクラブ委員長 " 釧路みなとライオンズクラブ第51代会長 331-B地区 第1R第1Zゾーン・チェアパーソン 331複合地区 GST副委員長 331-B地区 地区GSTコーディネーター 国際会長アワード リーダーシップ賞 331複合地区 次世代リーダーシップ研究会 331-B地区 地区GETコーディネーター 331-B地区 第二副地区ガバナー 331複合地区 オセアルフォーラム特別委員会副委員長 331-B地区 第一副地区ガバナー 331複合地区 オセアルフォーラム特別委員会副委員長 メルビン・ジョーンズ・フェロー7回	
職 歴 主要なものを列記し、 その役職名を併記	昭和61年 大島歯科医院開院 後に医療法人に改組			
最 終 学 歴	松本歯科大学 昭和56年 3月 卒業			
公職・叙勲・賞罰				
家 族 同居家族氏名・続柄 職業・年齢・性別	妻 大島三記子 長女 大島穂乃果 次女 山下小依花	医療法人社団大島歯科医院理事 釧路日赤病院 学生	57歳 29歳 27歳	
現在、主として勤務している法人・団体等の内容 商号、本店、資本金等	医療社団法人 大島歯科医院 理事長			
<p>ライオンズクラブ国際協会 331-B地区 地区ガバナー L. 伊東 隆志</p> <p>私儀、ライオンズクラブ国際協会331-B地区 地区ガバナーとして 立候補いたしたくクラブ推薦状を添え、届出いたします。</p> <p>釧路みなとライオンズクラブ 署名 大島尚久 </p>				

ライオンズクラブ国際協会 331-B 地区
地区ガバナー L. 伊東 隆志

釧路みなとライオンズクラブ
会長 L. 石田 健太郎

推 薦 状

2025-2026 年度 331-B 地区 地区ガバナー立候補者として全会員の
承諾を得て、当クラブ会員 L. 大島 尚久 を推薦いたします。

2024 年 11 月 25 日

第 1 リジョン 第 1 ゾーン 釧路みなとライオンズクラブ

会長 石田 健太郎 

幹事 榎田 欣也 

会計 高橋 碧也 

(注) 地区ガバナー立候補者は、ライオンズクラブ国際協会付則第 9 条第 4 項により、
次の資格を要します。

1. 所属単一又は準地区内のグッドスタンディングの正ライオンズクラブにおけるグッドスタンディングの正会員であること。
2. 所属クラブの推薦、あるいは所属単一地区又は準地区内過半数のクラブの推薦を受けていること。
3. 現在、所属地区の第一副地区ガバナーを務めている者でなければならない。

ライオンズクラブ国際協会 331-B地区

地区ガバナー L. 伊東 隆志

次年度ホストクラブ同意書

ライオンズクラブ国際協会 331-B地区

2025年7月～2026年6月の地区キャビネット運営全般に関し
釧路みなとライオンズクラブ L. 大島 尚久 が次期ガバナーに
立候補し、当クラブがホストクラブとしてお引き受けすることに
同意致します。

2024年 9月 3日

ライオンズクラブ国際協会 331-B地区

第1リジョン第1ゾーン

釧路 ライオンズクラブ

会長 L. 櫻井 正人



ライオンズクラブ国際協会 331-B地区

地区ガバナー L. 伊東 隆志

次年度ホストクラブ同意書

ライオンズクラブ国際協会 331-B地区

2025年7月～2026年6月の地区キャビネット運営全般に関し
鉦路みなとライオンズクラブ L. 大島 尚久 が次期ガバナーに
立候補し、当クラブがホストクラブとしてお引き受けすることに
同意致します。

2024年 9 月 3 日

ライオンズクラブ国際協会 331-B地区

第1リジョン第 / ゾーン

白樫 ライオンズクラブ

会長 L. 高橋 靖美



ライオンズクラブ国際協会 331-B地区

地区ガバナー L. 伊東 隆志

次年度ホストクラブ同意書

ライオンズクラブ国際協会 331-B地区

2025年7月～2026年6月の地区キャビネット運営全般に関し
釧路みなとライオンズクラブ L. 大島 尚久 が次期ガバナーに
立候補し、当クラブがホストクラブとしてお引き受けすることに
同意致します。

2024年 10月 / 日

ライオンズクラブ国際協会 331-B地区

第1リジョン第1ゾーン

標茶 ライオンズクラブ
会長 L. 熊谷 一行 

ライオンズクラブ国際協会 331-B 地区

地区ガバナー L. 伊東 隆志

次年度ホストクラブ同意書

ライオンズクラブ国際協会 331-B 地区

2025 年 7 月～2026 年 6 月の地区キャビネット運営全般に関し
釧路みなとライオンズクラブ L. 大島 尚久 が次期ガバナーに
立候補し、当クラブがホストクラブとしてお引き受けすることに
同意致します。

2024 年 9 月 5 日

ライオンズクラブ国際協会 331-B 地区

第 1 リジョン第 / ゾーン

釧路みなとライオンズクラブ
会長 L. 石田 健太郎



ライオンズクラブ国際協会 331-B地区

地区ガバナー L. 伊東 隆志

次年度ホストクラブ同意書

ライオンズクラブ国際協会 331-B地区

2025年7月～2026年6月の地区キャビネット運営全般に関し
釧路みなとライオンズクラブ L. 大島 尚久 が次期ガバナーに
立候補し、当クラブがホストクラブとしてお引き受けすることに
同意致します。

2024年 9 月 19 日

ライオンズクラブ国際協会 331-B地区

第1リジョン第1ゾーン

釧路湿原 ライオンズクラブ
会長 L. 中川 大策



ライオンズクラブ国際協会 331-B 地区

地区ガバナー L. 伊東 隆志

次年度ホストクラブ同意書

ライオンズクラブ国際協会 331-B 地区

2025 年 7 月～2026 年 6 月の地区キャビネット運営全般に関し
鉦路みなとライオンズクラブ L. 大島 尚久 が次期ガバナーに
立候補し、当クラブがホストクラブとしてお引き受けすることに
同意致します。

2024 年 9 月 17 日

ライオンズクラブ国際協会 331-B 地区

第1リジョン第2ゾーン

根室ライオンズクラブ
会長 L. 野島 毅 

ライオンズクラブ国際協会 331-B地区

地区ガバナー L. 伊東 隆志

次年度ホストクラブ同意書

ライオンズクラブ国際協会 331-B地区

2025年7月～2026年6月の地区キャビネット運営全般に関し
釧路みなとライオンズクラブ L. 大島 尚久 が次期ガバナーに
立候補し、当クラブがホストクラブとしてお引き受けすることに
同意致します。

2024年 9月 19日

ライオンズクラブ国際協会 331-B地区

第1リジョン第2ゾーン

印 白 ライオンズクラブ
会長 L. 山本 勤 

ライオンズクラブ国際協会 331-B 地区

地区ガバナー L. 伊東 隆志

次年度ホストクラブ同意書

ライオンズクラブ国際協会 331-B 地区

2025 年 7 月～2026 年 6 月の地区キャビネット運営全般に関し
釧路みなとライオンズクラブ L. 大島 尚久 が次期ガバナーに
立候補し、当クラブがホストクラブとしてお引き受けすることに
同意致します。

2024 年 9 月 24 日

ライオンズクラブ国際協会 331-B 地区

第 1 リジョン第 2 ゾーン

釧路みなとライオンズクラブ

会長 L. 前田 益 夫



ライオンズクラブ国際協会 331-B地区

地区ガバナー L. 伊東 隆志

次年度ホストクラブ同意書

ライオンズクラブ国際協会 331-B地区

2025年7月～2026年6月の地区キャビネット運営全般に関し
鉦路みなとライオンズクラブ L. 大島 尚久 が次期ガバナーに
立候補し、当クラブがホストクラブとしてお引き受けすることに
同意致します。

2024年 10月 6日

ライオンズクラブ国際協会 331-B地区

第1リジョン第2ゾーン

中標津 ライオンズクラブ

会長 L.

板野 悠身



ライオンズクラブ国際協会 331-B 地区

地区ガバナー L. 伊東 隆志

次年度ホストクラブ同意書

ライオンズクラブ国際協会 331-B 地区

2025 年 7 月～2026 年 6 月の地区キャビネット運営全般に関し
釧路みなとライオンズクラブ L. 大島 尚久 が次期ガバナーに
立候補し、当クラブがホストクラブとしてお引き受けすることに
同意致します。

2024 年 9 月 2 日

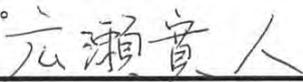
ライオンズクラブ国際協会 331-B 地区

第1リジョン第2ゾーン

釧路ゆうやけ ライオンズクラブ
会長 L. 宮井 一 一



2025-2026年度 331-B地区 第一副地区ガバナー立候補者届出書

	届出年月日	2023年12月13日		
	所 属	第2R第2Z 富良野ライオンズクラブ		
	ふりがな	ひろせ ひろと		
	立候補者名	L. 広瀬寛人		
	生年月日	1963 (S38)年7月11日		61歳
自 宅	〒	076-0023		
	住 所	富良野市栄町7番5号		
	電 話	0167-22-1963		
	携 帯	090-3018-1573		
	E-mail	ftaxi@furano.ne.jp		
勤務先	〒	076-0031		
	住 所	富良野市本町2番3号		
	勤務先名	株式会社富良野タクシー	役職名	代表取締役
	電 話	0167-22-3516		
	E-mail	ftaxi@furano.ne.jp		
ライオン歴 (年度順) ・入会 ・クラブ役職 ・準地区 ・複合地区役員 ・授賞 アワード	2005年 3月 2006年～2007年 2007年～2008年 2011年～2012年 2012年～2013年 2014年～2015年 2021年～2022年 2022年11月～2023年6月 2023年～2024年 2024年～2025年 2023年 9月	富良野ライオンズクラブ 入会 クラブ理事 クラブ理事 クラブ幹事 331-B地区 キャビネット会計 クラブ会計 富良野ライオンズクラブ第60代クラブ会長 331-B地区 GET副コーディネーター クラブ会計 331-B地区 GLTコーディネーター 331-B地区 第二副地区ガバナー 331-B地区 長期計画リサーチ委員会 副委員長 331-B地区 公益財団法人日本ライオンズ 特別員会副委員長 331-B地区 GLTコーディネーター・ メルビン・ジョーンズ・フェロー6回		
職 歴 主要なものを列記し、 その役職名を併記	1991年4月 株式会社富良野タクシー 代表取締役			
最 終 学 歴	東京経済大学 昭和61年 3月 卒業			
公職・叙勲・賞罰	富良野地方交通安全協会 会長 富良野保護司会 支部長			
家 族 同居家族氏名・続柄 職業・年齢・性別	妻 広瀬久美 株式会社富良野タクシー 取締役 60歳			
現在、主として勤務している法人・団体等の内容 商号、本店、資本金等	株式会社富良野タクシー 代表取締役 1000万円			
<p>ライオンズクラブ国際協会 331-B地区 地区ガバナー L. 伊東 隆志</p> <p>私儀、ライオンズクラブ国際協会331-B地区 第一副地区ガバナーとして 立候補いたしたく、クラブ推薦状を添え、届出いたします。</p> <p>ライオンズクラブ 署名  </p>				

ライオンズクラブ国際協会 331-B 地区
地区ガバナー L. 伊東 隆志

富良野ライオンズクラブ
会長 L. 奥野 裕史

推 薦 状

2025-2026 年度 331-B 地区 第一副地区ガバナー立候補者として全会員の
承諾を得て、当クラブ会員 L. 広瀬 寛人 を推薦いたします。

2024 年 12 月 13 日

第 2 リジョン 第 2 ゾーン 富良野 ライオンズクラブ

会長 奥野 裕史 

幹事 菊田 初雄 

会計 伊賀 裕治 

(注) 第一副地区ガバナー立候補者は、ライオンズクラブ国際協会付則第 9 条第 6 項によ
り、次の資格を要します。

1. 所属単一又は準地区内のグッドスタンディングの正ライオンズクラブにおけるグッ
ドスタンディングの正会員であること。
2. 所属クラブの推薦、あるいは所属単一又は準地区内過半数のクラブの推薦を受けて
いること。
3. 現在、所属地区の第二副地区ガバナーを務めている者でなければならない。

2025-2026年度 331-B地区 第二副地区ガバナー立候補者届出書

	届出年月日	2024年 10月 10日			
	所 属	第 4 R 第 1 Z 留萌みなとライオンズクラブ			
	ふりがな	やなぎさわ ゆたか			
	立候補者名	L. 柳澤 豊			
	生年月日	1960年(昭和35)3月 1日		64歳	
	自 宅	〒	077-0031		
		住 所	留萌市幸町3丁目1-2		
		電 話	0164-42-8121		
		携 帯	090-3117-8127		
		E-mail	yyutaka@mte.biglobe.ne.jp		
勤 務 先	〒	077-0031			
	住 所	留萌市幸町3丁目1-2			
	勤務先名	株式会社 不二水道	役職名	代表取締役	
	電 話	0164-42-1955			
	E-mail	fuji-suk@mocha.ne.jp			
ライオン歴 (年度順) ・入会 ・クラブ役職 ・準地区 ・複合地区役員 ・授賞 アワード	2004年 10月 2010年~2011年 2012年~2013年 2014年~2015年 2016年~2017年 2017年~2019年 2018年~2019年 2020年~2021年 2021年~2022年 2022年~2023年 2023年~2024年 2023年~6月 2024年~現在 2024年 8月	留萌みなとライオンズクラブ 入会 クラブ幹事 第49代クラブ会長 クラブ会計 331-B地区留萌キャビネット 運営委員長 331複合地区YCE委員会 委員長 第55代クラブ会長 331-B地区 GSTコーディネーター 331複合地区アラート委員会 委員 331-B地区 GMTコーディネーター 331-B地区 GETコーディネーター 公認ガイディング・ライオン 331-B地区 第4R第1Z ゾーン・チェアパーソン メルビン・ジョーンズ・フェロー 5回			
職 歴 主要なものを列記し、 その役職名を併記	1998年6月 株式会社 不二水道 代表取締役				
最 終 学 歴	留萌高等学校 定時制商業科 昭和54年3月卒業				
公職・叙勲・賞罰	留萌商工会議所常議員 留萌管工事組合代表理事 留萌市建設協会副会長 留萌技能士会 会長				
家 族 同居家族氏名・続柄 職業・年齢・性別	妻 柳澤啓美 (株)不二水道 取締役65歳 長女 柳澤美樹 (株)不二水道 取締役39歳				
現在、主として勤務している法人・団体等の内容 商号、本店、資本金等	株式会社 不二水道 代表取締役 資本金2000万				
<p>ライオンズクラブ国際協会 331-B地区 地区ガバナー L. 伊東 隆志</p> <p>私儀、ライオンズクラブ国際協会331-B地区 第二副地区ガバナーとして 立候補いたしたく、クラブ推薦状を添え、届出いたします。</p> <p>ライオンズクラブ 署名 柳澤 豊 </p>					

ライオンズクラブ国際協会 331-B 地区
地区ガバナー L. 伊東 隆志

留萌みなとライオンズクラブ
会長 L. 山田 篤

推 薦 状

2025-2026 年度 331-B 地区 第二副地区ガバナー立候補者として全会員の
承諾を得て、当クラブ会員 L. 柳澤 豊 を推薦いたします。

2024 年 10 月 8 日

第 4 リジョン 第 1 ゾーン 留萌みなと ライオンズクラブ

会 長 山田 篤 

幹 事 長内 敬寛 

会 計 宮下 泰裕 

(注) 第二副地区ガバナー立候補者は、ライオンズクラブ国際協会付則第 9 条第 6 項によ
り、次の資格を要します。

1. 所属単一地区又は、準地区内の正クラブの正会員であり、クラブ、本人ともに
グッド・スタンディングであること。
2. 所属クラブ又は所属単一地区もしくは準地区内の過半数のクラブの推薦をうけてい
ること。
3. 第二副地区ガバナー就任時点で以下の条件を満たしていること。
 - ① クラブ会長を半期以上、そしてクラブ理事会構成員として更に 2 年以上務めた者。
 - ② ZC、RC、キャビネット幹事、キャビネット会計のいずれかの役職者として、全期
又は任期の過半を務めた者。
 - ③ 上記のいずれの役職も、同時に達成させることはできない。

【議案第4号】

331-B地区 一般会計中間報告書

【収入の部】

2024年7月1日～2025年12月31日

(単位：円)

科目	本年度予算額	執行額	備考
前年度繰越金	9,764,752	9,764,752	年次大会389,426円含む
運営準備前受金	5,000,000	5,000,000	
地区費	21,885,600	11,050,600	
地区大会費	3,979,200	2,009,200	
3役スクール事務局研修	462,000	2,041,000	
オセアルフォーラム負担金	1,658,000	1,658,000	
その他	0	360	利息 360円
合計	42,749,552	31,523,912	

【支出の部】

科目	本年度予算額	執行額	備考
会議費 A	2,000,000	505,043	
会議費 B	968,400	930,000	
旅費 A	1,700,000	2,277,260	
旅費 B	900,000	326,400	
通信費 A	800,000	578,767	
通信費 B	115,200	108,800	
印刷費 A	1,400,000	1,407,450	
印刷費 B	115,200	108,800	
人件費	6,000,000	1,382,000	
事務所費	1,200,000	48,000	
光熱費	400,000	0	
消耗品費	250,000	80,360	
備品費	500,000	440,090	
贈呈費	700,000	100,000	
慶弔費	500,000	145,000	
交際費	100,000	430,000	
新入会員促進費	200,000	0	
引継費	280,000	0	
雑費 A	450,000	333,080	
雑費 B	464,800	442,400	
広報費	1,600,000	887,480	
研修費	462,000	0	
アワード費	200,000	0	
青少年育成費	1,200,000	825,000	
地区大会費	4,368,626	402,513	
各種委員会事業費	200,000	14,320	
次期 CAB 前渡金	5,000,000	0	
YCE キャンプ費	500,000	0	
GATコーディネーター費	600,000	0	
GMA 事業費	400,000	0	
地区大会費	0	2,009,200	別会計へ振替
予備費	200,000	0	
オセアルフォーラム負担金	1,658,000	0	
3役スクール事務局研修		1,976,608	
仮払金		3,873,640	
剰余金	7,317,326	0	
残高	0	11,891,701	
合計	42,749,552	31,523,912	

331-B地区一般会計貸借対照表

2024年12月31日 現在

(単位:円)

借 方		貸 方	
科目	金額	科目	金額
現金	0	一般残高	12,345,089
普通預金	11,891,701	借入金	0
仮払金	3,873,640	仮受金	1,395,710
合 計	15,765,341	合 計	13,740,799

331-B地区特別会計(A:緊急援助資金)

収支中間報告書

2024年7月1日～2024年12月31日

(単位:円)

科 目	支 出	収 入	摘 要
(地区運用基金)			
前年度より繰越金		1,545,556	
会 員 収 入		3,316,000	
緊急援助資金			
雑 収 入			
残 高	4,861,556		
合 計	4,861,556	4,861,556	

貸借対照表

2024年12月31日 現在

(単位:円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
現金		地区緊急援助資金	4,861,556
普通預金	4,861,556		
合 計	4,861,556	合 計	4,861,556

331-B地区特別会計(B:献眼運動推進費)

収支中間報告書

2024年7月1日～2024年12月31日

(単位:円)

科 目	支 出	収 入	摘 要
前年度より繰越金		1,666,755	
会 員 収 入		829,000	
献眼運動推進事業費			
雑 収 入			
残 高	2,495,755		
合 計	2,495,755	2,495,755	

貸借対照表

2024年12月31日 現在

(単位:円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
現金		献眼運動推進事業費	2,495,755
普通預金	2,495,755		
雑 収 入			
合 計	2,495,755	合 計	2,495,755

331-B地区 地区大会会計

収支中間報告書

2024年7月1日～2024年12月31日

(単位:円)

科 目	支 出	収 入	摘 要
一般会計より		2,009,200	
旅費交通費	25,920		
残 高	1,983,280		
合 計	2,009,200	2,009,200	

331-B地区 地区大会会計 貸借対照表

2024年12月31日 現在

(単位:円)

借 方		貸 方	
科目	金額	科目	金額
現 金	0	一 般 残 高	1,980,280
普 通 預 金	1,983,280	借 入 金	0
仮 払 金	0	仮 受 金	0
合 計	1,983,280	合 計	1,980,280

ライオンズクラブ国際協会 331 - B 地区

一般会計・特別会計収支中間決算報告書

以下の通り、331 - B 地区一般会計及び特別会計収支中間決算
(2024年7月1日～2024年12月31日)の報告を申し上げます。

2025年1月 9日

ライオンズクラブ国際協会 331 - B 地区

地区ガバナー

L. 伊東 隆志



地区キャビネット幹事

L. 二宮 雄一



地区キャビネット会計

L. 山田 兼士



(議案第5号)

ライオンズクラブ国際協会 331 - B 地区

地区会計中間監査報告書

現金出納、預金出納、預金残高並びに諸帳簿、証拠書類の記帳は、
正確かつ適正に処理されていることを認めます。

2025年1月 9日

ライオンズクラブ国際協会 331 - B 地区

地区会計監査委員

L. 松本 恵治



地区会計監査委員

L. 中川 弘貴



【議案第 6 号】

◆地区年次大会における決算審議に関する件について

(説 明)

第 71 回地区年次大会における 2024 年～2025 年度 331-B 地区会計決算報告は、大会期日が会計年度途中のため、決算審議は次期第 1 回キャビネット会議に権限を委譲致したい。

よって、第 71 回地区年次大会に承認を求めたい。

【議案第 7 号】

◆地区費等徴収金額の件について

2025 年～2026 年度 331-B 地区の地区費・地区大会費・献眼運動推進費については、今期と同額で下記の様に徴収したい。

(内 訳)

地 区 費 会員一人当たり 月額 1,100 円

地 区 大 会 費 会員一人当たり 月額 200 円

(特別会計)

献眼運動推進費 会員一人当たり 年額 500 円

(但し、子家族会員については上記地区費等の徴収はしない。)

よって、第 71 回地区年次大会に承認を求めたい。

【議案第 8 号】

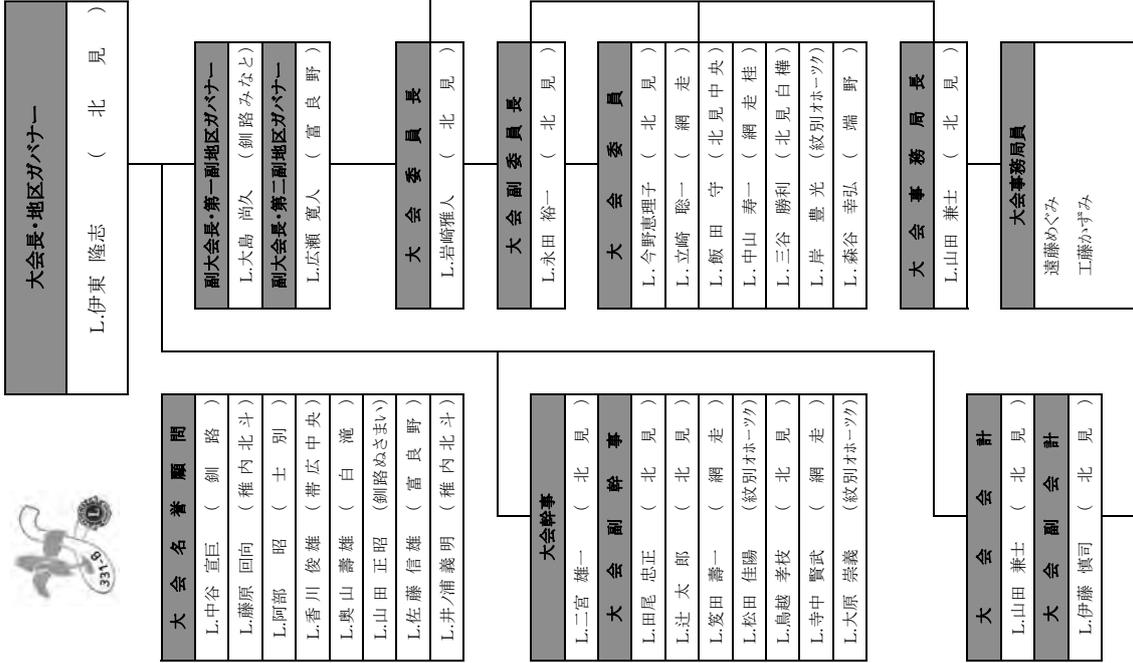
◆331-B 地区緊急援助資金規則に基づく資金の補充について

(説 明)

331-B 地区緊急援助資金規則第 2 条 3 により、資金の基準額は 500 万円となっているが、本年度資金残高が 2025 年 1 月 10 日現在 3,316,000 円となっており基準額を割っているため、次年度 (2025～2026 年度) 331-B 地区会員に、年額 2,000 円の拠出をお願いしたい。(但し、子家族会員からは徴収しない。)

よって、第 71 回地区年次大会で議案に致します。

2024-2025年度 ライオンズクラブ国際協会331-B地区
第71回地区年次大会組織表(案)



大会部会					
部会名	業務内容	部長	副部長	部員(案)	
総務	総務・記念誌部会	(北見) L.田丸月香	(北見) L.五十嵐俊啓	(北見) L.今野岳一	
グ	登録宿泊部会	(北見) L.刀田金藏	(北見) L.中野栄一		
ル	献血・救護部会	(北見) L.高橋勝志	(北見) L.藤田尚士		
ー	交通・駐車場部会	(北見) L.鈴木正末	(北見) L.南 清吾		
ブ	運営部会	(北見) L.永田裕一	(紋別オホーツク) L.松田佳陽	紋別オホーツクLC 網走桂LC	3名 3名
式	会場部会	(北見) L.河合昭徳	(北見) L.信田直哉 L.板垣 浩		5名 5名 8名
典	物産・売店部会	(北見) L.中崎孝俊	(北見) L.大高靖誠	網走LC 北見中央LC 北見LC LL	
グ	接待部会	(北見) L.小谷野真一	(北見) L.武田雅弘		
ル	運営部会	(北見) L.佐伯英二	(北見) L.藤澤 晋		
ー	司会進行部会	(北見) L.今野恵理子	(北見) L.谷越正則	北見白樺LC 端野LC	5名 5名
ブ	会場部会	(北見) L.横島年治	(北見) L.笹島泰信		
餐	ゴルフ部会	(北見) L.湯浅哲哉	(北見) L.林 善幸		
會	前夜祭部会	(北見) L.山本一男	(北見) L.白川利幸		
グ	アクティビティ部会	(北見) L.田尾忠正	(北見) L.二宮雄一	L.山田 兼士・L.伊藤 賢司・L.辻 太郎 L.坂田 壽一・L.松田 佳陽・L.鳥越 孝枝 L.寺中 賢武・L.大原 崇義	
ル					
ー					
ブ					

【議案第10号】

第71回地区年次大会委員長アワード（案）

1. 大会登録第1号賞
2. 大会登録数最多賞
3. ライオンレディ登録数最多賞
4. 登録最年長参加賞

【議案第11号】

ライオンズクラブ国際協会331-B地区 第71回地区年次大会 代議員総会プログラム(案)

日 時 2025年5月24日(土)

場 所 北見市民会館

※ガバナー及び第一及び第二副地区ガバナーの信任投票受付	12:00 ~ 13:00
代議員登録受付	12:00 ~ 13:00
資格審査・議事運営・指名選挙・決議正副委員長会議	12:15 ~ 12:45
代議員総会	13:00 ~ 13:20
代議員分科会	13:30 ~ 14:10
代議員再開総会	14:20 ~ 14:50
大会式典登録受付	14:00 ~ 15:00
大会式典	15:10 ~ 17:00

司 会 L. 松田 佳陽

【代議員総会】

1. 開会宣言	大会議長	L. 伊東 隆志
2. 役員紹介	大会副幹事	L. 田尾 忠正
3. 大会議長挨拶	大会議長	L. 伊東 隆志
4. 代議員資格審査結果報告	資格審査委員長	L. 伊東 隆志
5. 大会議事規則及び議事運営説明	議事運営委員長	L. 二宮 雄一
6. ガバナー及び第一及び第二副地区ガバナーの信任投票	指名選挙委員長	L. 喜多 武彦
7. 決議委員会の構成について説明	決議委員長	L. 村山 聡

【分科会審議】

8. 代議員総会再開宣言	大会副幹事	L. 田尾 忠正
9. 信任投票開票結果報告	指名選挙委員長	L. 喜多 武彦
10. ガバナー及び第一及び第二副地区ガバナー当選者の宣言	大会議長	L. 伊東 隆志
11. 各分科会決議答申	決議委員長	L. 村山 聡
12. 採決	大会議長	L. 伊東 隆志
13. 地区ガバナーエレクト紹介	大会議長	L. 伊東 隆志
14. 第一副地区ガバナーエレクト紹介	大会議長	L. 伊東 隆志
15. 第二副地区ガバナーエレクト紹介	大会議長	L. 伊東 隆志
16. 閉会宣言	大会議長	L. 伊東 隆志

【議案第12号】

ライオンズクラブ国際協会331-B地区

第71回地区年次大会

代議員総会 運営委員会構成(案)

大会議長	地区ガバナー	L.伊東 隆志	大会顧問	地区名誉顧問会議長	L.中谷 宣巨
大会副議長	第一副地区ガバナー	L.大島 尚久	大会顧問	地区名誉顧問会	L.藤原 回向
大会副議長	第二副地区ガバナー	L.広瀬 寛人	大会顧問	地区名誉顧問会	L.阿部 昭
大会副議長	前ガバナー	L.藤原 回向	大会顧問	地区名誉顧問会	L.香川 俊雄
大会幹事		L.二宮 雄一	大会顧問	地区名誉顧問会	L.奥山 壽雄
大会会計		L.山田 兼士	大会顧問	地区名誉顧問会	L.山田 正昭
			大会顧問	地区名誉顧問会	L.佐藤 信雄
			大会顧問	地区名誉顧問会	L.井ノ浦義明

委員会	委員長	副委員長	委員・◎司会○記録(設営・案内)
資格審査	地区ガバナー L.伊東 隆志	地区会計 L.山田 兼士 第1R第1Z・ZC L.佐々木良吉 第1R第2Z・ZC L.足立 計昌	◎大会副幹事 L.田尾 忠正
議事運営	大会幹事 L.二宮 雄一	第3R第1Z・ZC L.豊田 典正 第3R第2Z・ZC L.太田 好啓 第5R第1Z・ZC L.脇坂 敏夫 第5R第2Z・ZC L.松平 範慶	○大会副幹事 L.辻 太郎
指名選挙	GSTコーディネーター L.喜多 武彦	第4R第1Z・ZC L.柳澤 豊 第4R第2Z・ZC L.明石 欽弥 第4R第3Z・ZC L.藤田 隆明	
決議	GETコーディネーター L.村山 聡	GLTコーディネーター L.広瀬 寛人 第2R第1Z・ZC L.高橋 昭典 第2R第2Z・ZC L.菅野 道	

【議案第13号】

ライオンズクラブ国際協会331-B地区

第71回地区年次大会

決議委員会・分科会構成（案）

【第一分科会】

分科会	委員長	副委員長	委員・◎司会○記録	顧問
会計 会則 アラート	地区GLT コーディネーター L.広瀬 寛人	大会会計 L.山田 兼士 会則・コンプレックス委員長 L.白川 利幸 レオ・青少年育成 アラート、YCE委員長 L.浅野 敬一 第1R第1Z・ZC L.佐々木 良吉 第1R第2Z・ZC L.足立 計昌 地区SCP・FWT コーディネーター L.大津 幸三	◎大会副幹事 L.田尾 忠正 ○大会副幹事 L.鳥越 孝枝	L.中谷 宣巨 L.井ノ浦義明

【第二分科会】

分科会	委員長	副委員長	委員・◎司会○記録	顧問
OSEALフォーラム 運営特別 国際大会・国際協調 薬物乱用防止・ 献血献眼 長期計画リサーチ	長期計画リサーチ委員長 L.藤原 回向	大会幹事 L.二宮 雄一 OSEALフォーラム 運営特別委員長 L.大島 尚久 国際大会・国際協調委員長 L.岡村 廉明 薬物乱用防止・ 献血献眼委員長 L.山中 大輔 第2R第1Z・ZC L.高橋 昭典 第2R第2Z・ZC L.菅野 道 第3R第1Z・ZC L.豊田 典正 第3R第2Z・ZC L.太田 好啓	◎大会副幹事 L.松田 佳陽 ○大会副幹事 L.笈田 壽一 ○大会副幹事 L.大原 崇義 国際大会・国際協調副委員長 L.小田 大典 薬物乱用防止・ 献血献眼副委員長 L.小滝 愛子	L.香川 俊雄 L.佐藤 信雄

【第三分科会】

分科会	委員長	副委員長	委員・◎司会○記録	顧問
レオ・青少年育成 YCE マーケティング ・IT 平和ポスター コンテスト	地区GMT コーディネーター L. 矢吹 定夫	レオ・青少年育成 アラート YCE副委員長 L. 小野寺一史 レオ・青少年育成 アラート YCE副委員長 L. 佐藤 豪一 平和ポスターコンテスト 委員長 L. 折笠 充 マーケティング・IT委員長 L. 伊藤 慎司 第4R第1Z・ZC L. 柳澤 豊 第4R第2Z・ZC L. 明石 欽弥 第4R第3Z・ZC L. 藤田 隆明 第5R第1Z・ZC L. 脇坂 敏夫 第5R第2Z・ZC L. 松平 範慶	◎大会副幹事 L. 辻 太郎 ○大会副幹事 L. 寺中 賢武 レオ・青少年育成 アラート YCE副委員長 L. 清野 芳明 マーケティング・IT 副委員長 L. 板垣 浩	L. 阿部 昭 L. 奥山 壽雄 L. 山田 正昭

【議案第14号】

ライオンズクラブ国際協会331-B地区

第71回地区年次大会

代議員推薦名簿

第	R・第	Z	1月末現在会員数	名
クラブ名			LC	
会長署名			貴クラブ代議員数	名

下記の会員は、当クラブにおいて正式に指名され任命された代議員及び補欠の代議員でありそれぞれ下記の決議委員会(分科会)に派遣することを推薦いたします。

分科会所属代議員氏名

[第一分科会] 会計 会則 アラート	代議員			
	補 欠			
	オブザーバー			
[第二分科会] 国際大会・国際協調 薬物乱用防止・献血献眼 長期計画リサーチ	代議員			
	補 欠			
	オブザーバー			
[第三分科会] レオ・青少年育成 YCE マーケティング・IT 平和ポスターコンテスト	代議員			
	補 欠			
	オブザーバー			

クラブ代議員以外の有資格者(現地区ガバナー、前・元地区ガバナー)	
ご 氏 名	
ご 氏 名	

※貴クラブの控えは、コピーをお願い致します。 返信日 2025年 月 日
 ※代議員の分科会の所属が変更になる場合もありますのでご了承ください。

締切日: 2025年3月18日(火) 厳守

第3回キャビネット会議 提出議案

議案・提出・質問 無し



2024-2025年度ライオンズクラブ国際協会331-B地区キャビネット組織表

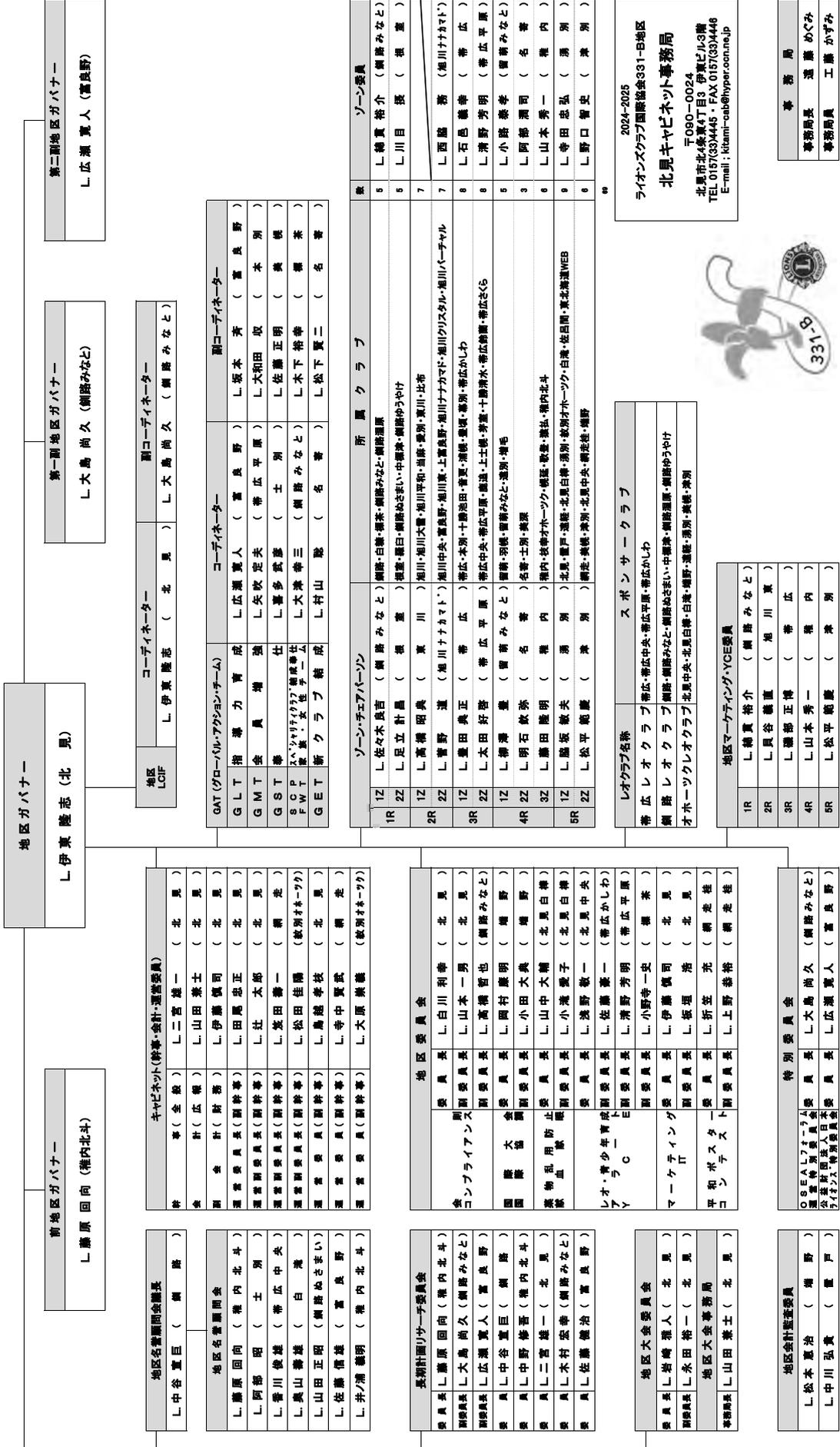
【国際テーマ】 We Serve (われわれは奉仕する)

【2024-2025 ガバナーズローガン】

国際会長
L.フアブリシオ・オリベira

【国際会長メッセージ】 足跡をしるす

明るく、楽しい、ライオンズ



2024-2025
ライオンズクラブ国際協会331-B地区
北見キャビネット事務局
〒090-0024
北見市北小東4丁目3 伊東ビル5階
TEL 0157(33)4445・FAX 0157(33)4446
E-mail: kitami-cab@hyper.com.ne.jp



事務局
事務局長 遠藤 めぐみ
事務局員 工藤 かずみ



北見キャビネット事務局

〒090-0024 北見市北4条東4丁目3 伊東ビル3F

TEL 0157-33-4445 FAX 0157-33-4446

E-mail : kitami-cab@hyper.ocn.ne.jp